

—概要—

りんくう総合医療センター 消化器外科では、食道、胃、小腸、結腸、直腸、膵、肝、胆道など消化器系の悪性腫瘍(がん)をはじめ、胆石症やそけいヘルニア、虫垂炎、大腸憩室炎、痔核・痔瘻など広く消化器領域疾患の外科的治療を行っております。各疾患とも臓器別診療体制をとっており、各臓器の専門医師が関連する診療科、他職種と緊密に連携したチーム医療を実践し『親切、丁寧、迅速』をモットーに、来院された患者さんに対応できるよう心がけています。また、手術適応患者さんに対し術後の痛みが少なく、手術侵襲も軽減されたやさしい手術、いわゆる腹腔鏡手術を積極的に実施しており、がんの根治性を担保しつつ低侵襲手術を実施しております。

以下、代表的な癌についての当科の治療方針について、簡単に紹介させていただきます。

- 食道がんに対しては、胸腔鏡・腹腔鏡下手術、嚥下機能温存手術を実施し、胃・食道の専門医師だけでなく、嚥下リハビリを担当する技師を含めたチームによる周術期管理を行い術後成績向上に努めています。また、進行食道がんでは術前化学療法や術前化学放射線療法を行い、根治切除を行うことで治療成績を向上させています。
- 胃がんにおいては、癌の進行度に適した根治手術を選択しており、腹腔鏡下胃切除を積極的に導入しています。進行がんや腹膜播種が疑われる症例には、まず審査腹腔鏡を行い、腹膜播種、遠隔転移などを確認の上、術前化学療法や免疫療法を先行させ、胃切除を実施することで予後改善を図っています。
また、胃癌の死亡率は日本でも減少傾向ですが、今後増加が予想される食道・胃接合部癌、除菌後胃癌などの早期発見には内視鏡検査が不可欠です。多くの方々に精度の高い内視鏡検査を受けて頂ける体制を整え、少しでも胃癌の二次予防に貢献出来ればと考えております。
- 大腸がんでは、大多数の症例で腹腔鏡手術により癌を切除しています。直腸がんでは、できるだけ肛門温存手術を実施し、術後の QOL を重視した術式選択に心がけています。また局所再発や肝転移、肺転移に対しても抗がん剤治療や放射線療法を駆使した集学的治療を行い、外科的切除が可能と判断すれば転移巣を含めたがん根治切除に切り替え治療成績向上を目指しています。
- 膵がんについては、まず切除可能か否かの診断を迅速に行い、切除可能と判断されれば膵癌診療ガイドラインに従い術前化学(放射線)療法を行ったうえで根治切除する方針としています。残念ながら切除不能膵癌と診断されても、長期に粘り強く化学(放射線)療法を実施し、根治切除の可能性が見いだせれば積極的に conversion surgery に移行し治療成績の向上に努めています。また、患者さんの末梢血中の微小循環癌細胞(Circulating tumor cell: CTC)を特異的に可視化、検出することで予後の新しいバイオマーカーとして実用化すべく先進的研究を進めています。
- 肝がんに対しても腹腔鏡下肝切除を積極的に取り入れ、胆道がんについても血管合併切除など高難度手術にも対応しています。

また、緊急を要する症例に関しましては、『急性腹症ホットライン』を新しく設置し、消化器外科医が直接対応することで、適時入院・手術をさせていただくことが可能です。さらに、原発不明がんや多数の診療科にまたがった横断的検討を要する難治性疾患に対しては、複数診療科の医師や様々なチームが一堂に集合するキャンサーボードを適時、開催し病院全体で症例検討できる体制を整えております。

以上、多くの経験をもつ信頼できる診療スタッフが、親身になって治療を担当致します。

新しい時代、令和にふさわしい患者や地域の先生方にご満足いただける診療を目指して日々邁進する所存でございます。

◆乳腺グループでは、主に乳がんの診断、治療を行っています。手術では根治性と整容性(美容性)の両立を目指して、形成外科医の協力のもと乳房再建手術にも積極的に取り組んでいます。傷が目立たない場所に切開を置いて行う、乳腺内視鏡手術も導入しています。その他にもエビデンスに基づいた薬物療法(抗がん剤治療や分子標的治療、ホルモン療法など)を行っています。患者さまがご自身の病状やライフスタイルに合った治療を選択できるようにできる限り寄り添っていきたくと考えています。

—研究業績数—

	2011年度 (平成23年度)	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度 令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	計
英文原著、 総説、著書	3	1	0	2	0	0	2	6	6	6	26
和文原著、 総説、著書	4	3	11	7	5	8	0	2	9	5	54
国際学会報告	0	3	0	4	3	10	1	0	1	1	23
国内学会報告	32	34	44	53	27	12	16	13	16	26	273
研究会・講演会	0	0	0	0	7	9	9	13	10	2	50
学術講演・講義	5	11	11	14	11	5	13	4	5	5	84
院内研究活動	0	0	0	0	8	6	2	2	2	4	24
座長	0	0	0	0	7	20	8	13	9	2	59
計	44	52	66	80	68	70	51	53	58	51	593

研究業績：診療局 外科

平成23年度

(1) 原著、総説、著書 (2011.4～2012.3)

番号	整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1		Phase II clinical study of DD-723 (perflubutane): dose-response study in patients with breast tumors	Y Miyamoto, T Ito, E Takada, K Omoto, T Hirai, R Sekiguchi, T Okuno, S Kanazawa, N Nakata, T Igarashi	J Med Ultrasonics	39(2)	79-86	2012
2		Phase I study of S-1 in combination with trastuzumab for HER2-positive metastatic breast cancer.	Nakayama T, Morita S, Takashima T, Kamigaki S, Yoshidome K, Ito T, Taguchi T, Sakamoto J, Noguchi S,	Anticancer Res	31(9)	3035-3040	2011
3		Cationized gelatin-HVJ envelope with sodium borocaptate improved the BNCT efficacy for liver tumors in vivo	Fujii H, Matsuyama A, Komoda H, Sasai M, Suzuki M, Asano T, Doki Y, Kirihata M, Ono K, Tabata Y, Kaneda Y, Sawa Y, Lee CM	Radiat Oncol	6(8)		2011
4		【最新 超音波診断データブック】 乳腺腫瘍に対するインターベンション	位藤俊一	臨床画像	27(4)	121-128	2011
5		【最新乳癌手術】 乳癌に対するラジオ波焼灼療法	位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 伊豆蔵正明	手術	65(5)	569-573	2011
6		【US Today 2011 先進技術で極める超音波の未来】 インターベンションを極める 乳腺 FNAC、CNB、VAB の特徴と手技を中心に	位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 今北正美 伊豆蔵正明	インナービジョン	26(12)	56-58	2011
7		転移性肝腫瘍との識別が困難であったトキソカラ症の1例	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 三宅啓介 今北正美 伊豆蔵正明	日本外科感染症学会雑誌	8(6)	747-752	2011

(2) 学会研究会報告 (2011.4～2012.3)

番号	整理	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1		硬さの情報を臨床に活かす～表在から深部まで～「乳腺」	位藤俊一	日本超音波医学会学術集会(84)	2011.5.27-29
2		インターベンション研究班企画 ケースカンファレンス - 次の一手は -	位藤俊一 五味直哉 小野 稔 矢形 寛 大西 清 亀井桂太郎 坂本尚美 田口哲也 中山崇寛 橋本秀行 福間秀祐 藤田崇史 松永忠東 水谷三浩 渡邊良二	JABTS26	2011.7.30-31
3		ラジオ波焼灼療法における全国データ後ろ向き研究解析結果	位藤俊一	日本乳癌学会学術集会総会(19)	2011.9.2-4

番号	整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
4		甲状腺舌管嚢胞に合併した甲状腺乳頭癌の小児例	飯干泰彦 小北晃弘 後藤隆純 大橋朋史 人羅俊貴 藤井亮知 藤井 仁 山村憲幸 水野 均 位藤俊一 伊豆蔵正明 今北正美	日本小児外科学会学術集会(48)	2011.7.20-22
5		HER2陽性、骨転移乳癌11症例の検討	飯干泰彦 位藤俊一 水野 均 山村憲幸 藤井 仁 藤井亮知 人羅俊貴 大橋朋史 小北晃弘 後藤隆純 伊豆蔵正明	日本乳癌学会学術総会(19)	2011.9.2-4
6		膿瘍の有無と梨状窩瘻手術	飯干泰彦 伊豆蔵正明 位藤俊一 水野 均 山村憲幸 藤井 仁 藤井亮知 人羅俊貴 大橋朋史 小北晃弘 後藤隆純 長島雅子	日本外科学会定期学術集会(111)	2011.5.25-28
7		トラスツマブ+カペシダピン+シスプラチン療法が著効を示している HER2 陽性進行胃癌の一例	山村憲幸 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 三宅啓介 伊豆蔵正明	日本胃癌学会総会(84)	2012.2.8-10
8		イマチニブの術前投与にて縮小効果を認め切除術を施行した十二指腸巨大GISTの1例	藤井 仁 山村憲幸 後藤隆純 小北晃弘 大橋朋史 藤井亮知 人羅俊貴 飯干泰彦 水野 均 位藤俊一 今北正美 伊豆蔵正明	日本消化器病学会(97)	2011.5.13-15
9		イマチニブの術前投与が奏功し安全に切除術を施行し得た十二指腸巨大 GIST の1例	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史	GIST 研究会(17)	2011.9.17
10		虫垂粘膜嚢腫 7 例の検討	藤井 仁 山村憲幸 三宅啓介 中川敬也 大橋朋史 藤井亮知 人羅俊貴 飯干泰彦 水野 均 位藤俊一 今北正美 伊豆蔵正明	日本臨床外科学会総会(73)	2011.11.17-19
11		膵腫瘍性病変に対する Sonazoid を用いた術中造影超音波検査の経験	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史	日本超音波医学会関西地方学術集会(38)	2011.11.12
12		左側胆嚢に対する単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術の一例	人羅俊貴 水野 均 後藤隆純 大橋朋史 小北晃弘 藤井亮知 藤井 仁 山村憲幸 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本消化器外科学会(66)	2011.7.13-15
13		Virtual Touch Tissue Quantification を用いた乳腺腫瘍の質的診断の試み	人羅俊貴	日本超音波医学会関西地方学術集会(38)	2011.11.12
14		巨大脾血管腫の1切除例	藤井亮知 水野 均 後藤隆純 小北晃弘 大橋朋史 人羅俊貴 藤井 仁 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明 今北正美	日本消化器病学会総会(97)	2011.5.13-15
15		当院におけるアブラキサン投与経験	藤井亮知 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 大橋朋史 今北正美 伊豆蔵正明	大阪大学乳腺疾患懇話会(8)	2011.10.1

番号	整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
16		術中造影超音波を用いた XELOX+Bevacizumab 療法後の大腸癌肝 転移切除の 2 例	藤井亮知 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 大橋朋史 今北正美 伊豆蔵正明	日本超音波医学会関西地方会学 術集会 (38)	2011.11.12
17		経口アンビルによる縦隔内吻合後、縫合不 全に対してフィプロガミン投与が有効であ った胃癌の 1 例	大橋朋史 山村憲幸 後藤隆純 小北晃弘 藤井亮知 人羅俊貴 藤井 仁 飯干泰彦 水野 均 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本消化器病学会総会 (97)	2011.5.13-15
18		経口アンビルによる縦隔内吻合後、縫合不 全に対してフィプロガミン投与が有効であ った胃癌の 1 例	大橋朋史 山村憲幸 後藤隆純 小北晃弘 藤井亮知 人羅俊貴 藤井 仁 飯干泰彦 水野 均 位藤俊一 伊豆蔵正明	りんくう消化器病研究会 (19)	2011.6.18
19		回腸脂肪腫による腸重積に対して単孔式 腹腔鏡手術を施行した一例	大橋朋史 水野 均 三宅啓介 中川敬也 藤井亮知 人羅俊貴 藤井 仁 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	近畿内視鏡外科研究会 (24)	2011.10.15
20		小児回盲部腸間膜リンパ節炎 7 症例の検 討	大橋朋史 飯干泰彦 水野 均 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 中川敬也 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本超音波医学会関西地方会学 術集会 (38)	2011.11.12
21		腹腔鏡による観察後にポート部より摘出し た卵巣嚢胞性奇形腫の 1 例	中川敬也 飯干泰彦 水野 均 三宅啓介 大橋朋史 人羅俊貴 藤井亮知 藤井 仁 山村憲幸 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本小児外科学会近畿地方会 (47)	2011.8.27
22		乳房 Paget 病の 1 例	中川敬也 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 三宅啓介 今北正美 伊豆蔵正明	日本乳癌学会 近畿地方会 (9)	2011.12.3
23		左側胆嚢に対する単孔式腹腔鏡下胆嚢摘 出術の一例	中川敬也 人羅俊貴 水野 均 三宅啓介 大橋朋史 藤井亮知 藤井 仁 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	南大阪消化器外科臨床懇談会 (49)	2011.9.10
24		イマチニブの術前投与にて縮小効果を認 め切除術を施行した十二指腸巨大 GIST の 1 例	中川敬也 山村憲幸 後藤隆純 小北晃弘 大橋朋史 藤井亮知 人羅俊貴 飯干泰彦 水野 均 位藤俊一 今北正美 伊豆蔵正明	りんくう消化器病研究会 (19)	2011.6.18
25		胃癌術後の TS-1 療法中に急性胃粘膜病 変を合併した一例	後藤隆純 山村憲幸 小北晃弘 大橋朋史 藤井亮知 人羅俊貴 藤井 仁 飯干泰彦 水野 均 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本消化器病学会総会 (97)	2011.5.13-15

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
26	乳腺腫瘍における Virtual Touch Tissue Quantification の使用経験とその有用性	後藤隆純 位藤俊一 斉藤雅博 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 伊豆蔵正明	日本超音波医学会学術集会(84)	2011.5.27-29
27	造影超音波検査が切除範囲決定に有用であった乳癌の一切除例	三宅啓介 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 今北正美 伊豆蔵正明	日本乳癌学会 近畿地方会(9)	2011.12.3
28	良性の乳腺腫瘍としての長期フォローアップ中に悪性所見が出現し手術に至った 1 症例	三宅啓介 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 伊豆蔵正明	日本超音波医学会関西地方学術集会(38)	2011.11.12
29	再発乳癌に対するトラスツズマブ+ゾレドロン酸による連携治療有効例	三宅啓介	りんくう乳腺・内分泌研究会(10)	2011.6.11
30	乳癌に対するラジオ波焼灼術後の超音波像の検討	中村雅美 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 伊豆蔵正明	日本超音波医学会関西地方学術集会(38)	2011.11.12
31	尿管管遺残症における超音波像の検討	川本英子 飯干泰彦 位藤俊一 水野 均 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 伊豆蔵正明	日本超音波医学会関西地方学術集会(38)	2011.11.12
32	当院で経験した虫垂粘液嚢腫の 3 例	沼田寿子 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 今北正美 伊豆蔵正明	日本超音波医学会関西地方学術集会(38)	2011.11.12

(3) 学術講演 (2011.4~2012.3)

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	リンパ節の診断	位藤俊一	日本超音波医学会超音波診断講習会(乳腺・甲状腺)	2011.11.20
2	乳房超音波診断とインターベンション	位藤俊一	日本超音波医学会中部地方会(31)	2011.7.10
3	肝胆膵における外科的治療と外科医が術前に知りたいUS 所見	位藤俊一	医用超音波講義講習会(111)	2011.12.18
4	肝切除後急性期の血漿アルギニンの枯渇	飯干泰彦	泉州地区 NST 研究会(13)	2011.10.29
5	消化器癌に対する最近の治療戦略	藤井 仁	りんくうカンファレンス(165)	2011.5.19

平成24年度

(1) 原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Phase II clinical study of DD-723 (perflubutane): dose-response study in patients with breast tumors	Y Miyamoto, T Ito, E Takada, K Omoto, T Hirai, R Sekiguchi, T Okuno, S Kanazawa, N Nakata, T Igarashi	J Med Ultrasonics	39	79-86	2012
2	インターベンション研究班の活動内容と今後の課題	位藤 俊一	乳腺甲状腺超音波医学	1(1)	38-39	2012
3	最新の乳房超音波診断～乳腺造影の幕開け～	位藤 俊一	インナービジョン	27(12)	97-101	2012
4	造影超音波による乳腺腫瘍の治療効果判定	位藤 俊一	インナービジョン	28(3)	35-38	2013

(2) 学会研究会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1		Radiofrequency ablation (RFA) of breast cancer: A multicenter retrospective analysis	T Ito, S Oura, N Yamamoto, S Nagamine, M Takahashi, H Tanino, N Yamamichi, M Earashi, H Doihara, S Imoto, S Mitsuyama, H Sonoo, K Akazawa	ASCO2012	2012.6.1-5
2		Radiofrequency ablation (RFA) of breast cancer: A multicenter retrospective analysis	Toshikazu Ito	APCCIVR2012	2012.5.30-6.2
3		Angiogenic effect of bevacizumab and paclitaxel in metastatic breast cancer: evaluation by contrast-enhanced ultrasonography using Sonazoid®	T Ito, H Mizuno, Y Iiboshi, N Yamamura, H Fujii, T Hitora, R Fujii, T Ohashi, T Nakagawa, M Izukura	SABCS2012	2012.12.4-8
4		ラジオ波焼灼療法における全国データ後ろ向き 研究解析結果	位藤俊一 谷野裕一 尾浦正二 山本尚人 長嶺信治 高橋将人 山道 昇 江嵐充治 土井原博義 井本 滋 赤澤宏平 光山昌珠 園尾博司	日本外科学会定期学術集会(112)	2012.1.12-14
5		乳腺造影超音波検査の実臨床での応用(外科 医の立場から)	位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 伊豆蔵正明	日本超音波医学会学術集会(85)	2012.5.25-27
6		乳腺超音波画像診断の最前線 ー4D エラスト・RVS の新たな展開ー	位藤俊一	日本超音波医学会学術集会(85)	2012.5.25-27
7		血管新生阻害剤における微細血流評価の試 み	位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 伊豆蔵正明	日本臨床腫瘍学会学術集会(10)	2012.7.26-28
8		Evaluation of microvascular imaging by contrast-enhanced ultrasound for treatment of advanced breast cancerEvaluation of microvascular imaging by contrast-enhanced ultrasound for treatment of advanced breast cancer 進行乳癌治療におけるソナゾイド造影超音波 による微細血流評価	位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 伊豆蔵正明	日本癌学会学術集会(71)	2012.9.20-21
9		乳腺領域におけるソナゾイド®造影超音波検査 の検討	位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 伊豆蔵正明	日本癌治療学会学術集会(50)	2012.10.25-27

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
10	XELOX+Bevacizumab が奏効した肛門管原発腺内分泌細胞癌肝転移の一例	水野 均 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 児玉 匡 今北正美 伊豆蔵正明	日本癌治療学会学術集会(50)	2012.10.25-27
11	鼠径部化膿性リンパ節炎の乳児 8 例の検討	飯干泰彦 三宅啓介 中川敬也 大橋朋史 藤井亮知 人羅俊貴 藤井 仁 山村憲幸 水野 均 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本小児外科学会学術集会(49)	2012.5.14-16
12	食道癌術後難治性乳糜胸水に対してリンパ管造影が有効であった 2 例	山村憲幸 藤井亮知 伊豆蔵正明	日本食道学会学術集会(66)	2012.6.21-22
13	当院における気管食道瘻および大動脈食道瘻の経験	山村憲幸 中川敬也 後藤隆純 松浦良平 吉田卓矢 松江 一 伊豆蔵正明	日本胸部外科学会定期学術集会(65)	2012.10.17-20
14	術後早期に多発肝転移を来し、化学療法にて CR が得られた膵小細胞癌の 1 例	山村憲幸 児玉 匡 中川敬也 大橋朋史 藤井亮知 人羅俊貴 藤井 仁 飯干泰彦 水野 均 位藤俊一 今北正美 伊豆蔵正明	日本癌治療学会学術集会(50)	2012.10.25-27
15	膵腫瘍性病変に対する Sonazoid を用いた術中造影超音波の有用性の検討	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 三宅啓介 今北正美 伊豆蔵正明	日本外科学会定期学術集会(112)	2012.4.12-14
16	造影超音波検査が診断に有用であった肝血管筋脂肪腫の一例	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 三宅啓介 今北正美 伊豆蔵正明	日本肝胆膵外科学会学術集会(24)	2012.5.30-6.1
17	進行乳癌に対する パクリタキセル+ベバシズマブ療法の使用経験と 早期治療効果判定の試み	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 児玉 匡 今北正美 伊豆蔵正明	日本乳癌学会学術総会(20)	2012.6.28-30
18	膵臓小手術の適応ーIPMNにおける悪性度診断の可能性ー	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 伊豆蔵正明	日本消化器外科学会(67)	2012.7.18-20
19	当院での化学療法におけるチーム医療の取り組み	藤井 仁 位藤俊一 森 早苗 高橋敏枝 西井拓人 下村恭子 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 三宅啓介 伊豆蔵正明	日本臨床腫瘍学会学術集会(10)	2012.7.26-28
20	嚢胞性膵腫瘍に対する質的診断における造影超音波検査の有用性	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 伊豆蔵正明	日本超音波医学会関西地方学術集会(39)	2012.10.6

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
21	胃穿孔により保存的治療で軽快した重症壊死性膵炎に伴う膵仮性嚢胞の一例	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 三宅啓介 伊豆蔵正明	JDDW2012 日本消化器外科学会大会(10)	2012.10.10-13
22	抗血栓薬服用患者の外科手術における周術期リスクの検討	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 児玉 匡 伊豆蔵正明	日本臨床外科学会総会(74)	2012.11.29-12.1
23	珍しい胃癌の2例	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 児玉 匡 伊豆蔵正明	りんくうカンファレス(174)	2012.12.20
24	Virtual Touch Tissue Quantification を用いた乳腺腫瘍の質的診断の有用性の検討	人羅俊貴 位藤俊一 児玉 匡 中川敬也 大橋朋史 藤井亮知 藤井 仁 山村憲幸 飯干泰彦 水野 均 伊豆蔵正明	日本乳癌学会学術総会(20)	2012.6.28-30
25	骨形成不全症に併存した直腸癌に対し腹腔鏡下低位前方切除を施行した1例	人羅俊貴 水野 均 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 児玉 匡 伊豆蔵正明	JDDW2012 日本消化器外科学会大会(10)	2012.10.10-13
26	食欲不振を主訴に来院された64歳男性	人羅俊貴	りんくうカンファレス(171)	2012.6.21
27	Trastuzumab と nab-Paclitaxel の 術前化学療法で pCR が得られた進行乳癌の1例	藤井亮知 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 大橋朋史 中川敬也 今北正美 伊豆蔵正明	日本乳癌学会学術総会(20)	2012.6.28-30
28	FOLFIRI+Bevacizumab 療法中に高アンモニア血症 による意識障害をきたした大腸癌肝転移の1例	藤井亮知 水野 均 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 大橋朋史 中川敬也 児玉 匡 伊豆蔵正明	日本癌治療学会学術集会(50)	2012.10.25-27
29	びまん性大細胞型リンパ腫寛解中に穿孔性腹膜炎で発症した腸管型T細胞性悪性リンパ腫の1例	大橋朋史 山村憲幸 藤井亮知 人羅俊貴 藤井 仁 飯干泰彦 水野 均 位藤俊一 今北正美 伊豆蔵正明	日本消化器外科学会(67)	2012.7.18-20
30	胃癌皮膚転移に対してトラスツズマブ+カペシタピン+シスプラチン療法が著効した一例	大橋朋史 山村憲幸 藤井亮知 人羅俊貴 藤井 仁 飯干泰彦 水野 均 位藤俊一 今北正美 伊豆蔵正明	日本癌治療学会学術集会(50)	2012.10.25-27
31	食道類基底細胞癌の1例	大橋朋史 山村憲幸 中川敬也 藤井亮知 人羅俊貴 藤井 仁 飯干泰彦 水野 均 位藤俊一 今北正美 伊豆蔵正明	日本臨床外科学会総会(74)	2012.11.29-12.1

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
32	急性大動脈解離の発症を契機に発見され術後 血圧コントロールに難渋した褐色細胞腫の1例	中川敬也 松江 一 水野 均 大橋朋史 藤井亮知 吉田卓矢 人羅俊貴 藤井 仁 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 今北正美 伊豆蔵正明	日本臨床外科学会総会(74)	2012.11.29-12.1
33	S-1単剤にて長期SDが得られた Triple negative 再発乳癌の一例	中川敬也 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 児玉 匡 伊豆蔵正明	大阪大学乳腺疾患懇話会学術集 会(10)	2012.9.29
34	インターベンション研究班企画 ケースカンファレンス 一次の一手ー	児玉 匡 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 伊豆蔵正明	日本乳腺甲状腺超音波診断会議 (29)	2012.10.7-8
35	術後約 11 年目に再発した後腹膜脱分化型脂 肪肉腫の1例	井口圭子 藤井亮知 水野 均 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 大橋朋史 中川敬也 児玉 匡 今北正美 伊豆蔵正明	大阪外科集談会(588)	2012.7.14
36	造影超音波検査が診断に有用であった肝血管 筋脂肪腫の1例	中村雅美 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 児玉 匡 今北正美 伊豆蔵正明	大阪超音波研究会(124)	2012.9.19
37	乳癌に対するラジオ波治療後再発診断におい て second-look 超音波が有用であった一例	中村雅美 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 中川敬也 伊豆蔵正明	日本超音波医学会関西地方会 学術集会(39)	2012.10.6

(3) 学術講演

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	乳房腫瘍、非腫瘍性病変の診断および 治療効果 判定における造影超音波の有用性	位藤俊一	healthymagination seminar2012	2012.11.28
2	造影超音波による鑑別診断と治療への応用	位藤俊一	日本超音波医学会関東甲信越 地方会学術集会(24)	2012.10.20-21
3	乳房超音波検査の果す役割 ーBモードから造影超音波までー	位藤俊一	北海道乳腺超音波研究会(11)	2012.8.25
4	日常臨床における乳腺造影超音波	位藤俊一	十勝超音波研究会(8)	2012.10.12
5	最新の乳房超音波診断とインターベンション	位藤俊一	乳腺疾患フォーラム(22)	2012.10.14
6	乳腺診療における造影超音波の有用性	位藤俊一	県北乳房造影超音波セミナー	2012.11.15
7	乳癌の診断と治療に対する造影超音波の有用性	位藤俊一	乳房造影超音波セミナー	2012.12.22
8	Bevacizumab+PTX における 画像評価の経験	位藤俊一	南大阪 Breast Cancer Symposium	2012.5.19
9	最新の乳房超音波診断～乳腺造影の幕開け～	位藤俊一	日本乳腺甲状腺超音波診断会 議(29)	2012.10.7-8
10	血管新生阻害剤における新たな治療効果判定	位藤俊一	乳がんTV講座(2)	2012.8.31
11	がん終末期における消化管閉塞症に対するアプ ローチ	人羅俊貴	りんくうカンファレンス(171)	2012.6.21



平成25年度

(1) 原著、総説、著書

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻 (号)	ページ	年
1	乳房超音波画像診断における新しい技術 と他のモダリティの位置付け	位藤俊一	乳房画像診断最前線 －超音波診断を中心に－		2-10	2013
2	Bモード評価の基本	位藤俊一	乳房画像診断最前線 －超音波診断を中心に－		24-27	2013
3	乳癌に対するラジオ波焼灼療法	位藤俊一	乳房画像診断最前線 －超音波診断を中心に－		237-241	2013
4	RFAにおける病理組織学的評価	位藤俊一	乳房画像診断最前線 －超音波診断を中心に－		242-246	2013
5	体表(乳腺・甲状腺)	位藤俊一	クイズで学ぶ 超音波診断 実践トレーニング		67-75	2013
6	造影超音波による乳腺腫瘍の治療効果判 定	位藤俊一	インナービジョン	28(3)	35-38	2013
7	乳頭癌の合併を認めた甲状舌管嚢胞の13 歳男児例	飯干泰彦 児玉 匡 位藤俊一 水野 均 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 伊豆蔵正明	日小外会誌	49(5)	1032-1036	2013.8
8	尿膜管洞の保存的治療	児玉 匡 飯干泰彦 位藤俊一 水野 均 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 伊豆蔵正明	日小外会誌	49(5)	981-985	2013.8
9	小児の救急医療(emergency care of child)	飯干泰彦	系統小児外科学		192-197	2013.9
10	消化管造影検査	飯干泰彦	小児外科診療 ハンドブック		61-64	2014.2
11	肛門疾患	飯干泰彦	小児外科診療 ハンドブック		357-362	2014.2

(2) 学会研究会報告

番号 整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	①造影超音波の実際と検査に役立つ最新技 術 ②LOGIQ E9に搭載された音速調整技術の使 用経験	位藤俊一	日本乳腺甲状腺超音波医学会 学術集会(30) (福島)	2013.4.21
2	乳腺診療における造影超音波の有用性	位藤俊一	乳腺超音波検査フォーラム (松山)	2013.5.10
3	乳腺領域における三次元(3D)、四次元(4D)造 影超音波およびエラストグラフィの有用性	位藤俊一	日本超音波医学会学術集会(86) (大阪)	2013.5.24-26
4	クイズコンテスト「体表臓器」	位藤俊一	日本超音波医学会学術集会(86) (大阪)	2013.5.24-26
5	非腫瘍性病変に関する用語	位藤俊一	日本超音波医学会学術集会(86) (大阪)	2013.5.24-26
6	乳がんの診断、治療における造影超音波	位藤俊一	静岡乳腺診断・治療研究会(19) (浜松)	2013.6.1
7	乳腺、甲状腺超音波診断－基本から新技術ま で－	位藤俊一	りんくう乳腺・内分泌研究会(14) (泉佐野)	2013.6.8
8	日常診療における乳腺造影超音波検査の役 割	位藤俊一	日本超音波検査学会学術集会 (38) (松山)	2013.6.16
9	造影超音波による乳腺診療の幕開け	位藤俊一	日本乳癌学会学術総会(21) (浜松)	2013.6.27-29
10	最新の造影超音波イメージング ～乳腺をはじ めとする臨床応用の進展～	位藤俊一	Meet the Expert 腫瘍血管イメージング講演会 (京都)	2013.8.26

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
11	乳がん外科診療における造影超音波の有用性	位藤俊一	日本磁気共鳴医学会大会(41) (徳島)	2013.9.20
12	乳癌へのアプローチ ～診断から治療まで～	位藤俊一	日本乳腺甲状腺超音波医学会 学術集会(31) (神戸)	2013.9.22-23
13	インターベンションの適応と方法の選択	位藤俊一	日本乳腺甲状腺超音波医学会 学術集会(31) (神戸)	2013.9.22-23
14	日常臨床における乳腺造影超音波	位藤俊一	乳腺画像カンファレンス(32) (旭川)	2013.9.26
15	乳がん診療における造影超音波の有用性	位藤俊一	秋田県乳房造影超音波セミナー (秋田)	2013.10.5
16	乳腺診断における造影超音波	位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 菊地浩輔 伊豆蔵正明	日本乳癌検診学会学術総会(23) (新宿)	2013.11.8-9
17	良性乳腺疾患診断における造影超音波の有用性	位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 菊地浩輔 伊豆蔵正明	日本臨床外科学会総会(75) (愛知)	2013.11.21-23
18	ラジオ波焼灼療法	位藤俊一	第9回乳腺MRIIntervention研究会 (高松)	2014.3.16
19	Tension free repair 後の鼠径ヘルニア再発に 腹腔鏡下手術(TAPP)を施行した症例の検 討	水野 均 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 児玉 匡 伊豆蔵正明	日本ヘルニア学会(11) (仙台)	2013.5.10-11
20	大腸がんの最近の治療	水野 均	市民健康講座 (泉佐野)	2013.7.20
21	鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡手術	水野 均	りんくう消化器病研究会(24) (泉佐野)	2013.11.2
22	再発鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡下ヘルニ ア修復術(TAPP)施行例の検討	水野 均 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 菊地浩輔 伊豆蔵正明	日本臨床外科学会総会(75) (愛知)	2013.11.21-23
23	TAPPにて修復したPHS法術後Rec II-1型再発 の1例	水野 均	関西ヘルニア研究会(8) (大阪)	2013.12.7
24	アミノ酸の分子標的、mTORシグナルを活性化 するアミノ酸、ジペプチド	飯干泰彦 寺田直弘 位藤俊一 水野 均 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 中川敬也 大橋朋史 児玉 匡 伊豆蔵正明	日本外科代謝栄養学会学術集会 (50) (千代田)	2013.7.4-5
25	小児回盲部腸間膜リンパ節炎16例の検討	飯干泰彦 水野 均 児玉 匡 藤井亮知 人羅俊貴 藤井 仁 西谷暁子 山村憲幸 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本消化器外科学会総会(68) (宮崎)	2013.7.17-19
26	消化器癌のサポート ～栄養・緩和ケア・その他～	飯干泰彦	泉佐野・泉南薬剤師会合同勉強会 (163) (泉佐野)	2013.9.12
27	腸管粘膜防御における粘液層の重要性	飯干泰彦	第18回泉州地区NST研究会 (岸和田)	2014.3.1

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
28	左側胆嚢に対する単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術の一例	山村憲幸 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 今北正美 伊豆蔵正明	りんくう消化器病研究会(23) (泉佐野)	2013.6.15
29	当院における腹腔鏡下胃瘻造設術による緩和ケア	山村憲幸 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 今北正美 伊豆蔵正明	日本消化器外科学会総会(68) (宮崎)	2013.7.17-19
30	当院における腹腔鏡下経皮的胃瘻造設術の経験	山村憲幸 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 今北正美 伊豆蔵正明	日本内視鏡外科学会総会(26) (福岡)	2013.11.28-30
31	当科における再発GISTに対する治療成績	西谷暁子 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 今北正美 伊豆蔵正明	日本消化器外科学会総会(68) (宮崎)	2013.7.17-19
32	胃癌肺転移に対しアブラキササンでコントロールし得た1例	西谷暁子	りんくう消化器病研究会(24) (泉佐野)	2013.11.2
33	大腸癌肝転移病巣に対するペバシズマブ治療効果判定の試み	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 児玉 匡 伊豆蔵正明	日本肝胆膵外科学会(25) (宇都宮)	2013.6.12-14
34	ESMO Group3に対する症例検討	藤井 仁 水野 均 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 菊地浩輔 伊豆蔵正明	最新の大腸癌治療を考える会 (3) (泉佐野)	2013.10.31
35	急性虫垂炎に対する治療戦略の検討	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 菊地浩輔 伊豆蔵正明	日本臨床外科学会総会(75) (愛知)	2013.11.21-23
36	鏡視下手術を併用した大腿ヘルニア虫垂巖頓の1例	藤井 仁 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 菊地浩輔 伊豆蔵正明	日本内視鏡外科学会総会(26) (福岡)	2013.11.28-30
37	真性多血症に合併した腓体部癌の1例	藤井亮知 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 児玉 匡 菊池浩輔 伊豆蔵正明 今北正美	日本臨床外科学会総会(75) (愛知)	2013.11.21-23

番号 整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
38	直腸癌 同時性多発肝転移術後 再発に対してFOLFOX+アービタックスが長期間奏効した1例	藤井亮知 水野 均 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 児玉 匡 菊池浩輔 今北正美 伊豆蔵正明	Next leaders meeting of mCRC in South Osaka (大阪)	2013.6.27
39	尿管洞15例の治療経験	児玉 匡 飯干泰彦 位藤俊一 水野 均 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 人羅俊貴 藤井亮知 大橋朋史 中川敬也 伊豆蔵正明	日本小児外科学会学術集会(50) (新宿)	2013.5.30-6.1
40	癌術後縫合不全に対して人血液凝固第XIII因子製剤が有効であった2例	菊地浩輔 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 今北正美 伊豆蔵正明	日本臨床外科学会総会(75) (愛知)	2013.11.21-23
41	内視鏡的整復後に根治的手術を行った脂肪腫による成人腸重積2例の検討	石山 諭 山村憲幸 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 菊池浩輔 伊豆蔵正明	近畿外科学会(194) (大阪)	2013.11.9
42	小児腫瘍形成性虫垂炎に対するInterval appendectomy -完遂例とdropout例のエコー所見の比較-	福井美穂 飯干泰彦 水野 均 児玉 匡 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 菊地浩輔 石山 諭 位藤俊一 伊豆蔵正明	大阪超音波研究会(126) (大阪)	2013.9.18
43	小児腫瘍形成性虫垂炎に対するinterval appendectomy - 軽快しない場合、いつ、どうすべきか -	福井美穂 飯干泰彦 水野 均 児玉 匡 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 菊地浩輔 石山 諭 位藤俊一 伊豆蔵正明	小児外科わからん会(70) (大阪)	2013.9.28
44	血管新生阻害薬使用症例における造影超音波検査による治療効果判定の試み	中村雅美 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 今北正美 伊豆蔵正明	日本超音波医学会関西地方会学術集会(40) (大阪)	2013.11.9

(3) 学術講演

番号 整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	特別講演 「肝炎診療のピットフォール」 (座長)	伊豆蔵正明	泉州地域医療フォーラム(2) (泉佐野)	2013.5.25
2	一般演題 (座長)	伊豆蔵正明	りんくう消化器病研究会(23) (泉佐野)	2013.6.15
3	インターベンション研究部会企画 第6回ケースカンファレンス「次の一手は」 (司会)	位藤俊一	日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会(30) (福島)	2013.4.20-21
4	3Dエコーをいかに活用するか (座長)	位藤俊一	日本超音波医学会学術集会(86) (大阪)	2013.5.24-26

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
5	ソナゾイド(r)による乳腺造影超音波検査の臨床応用 (座長)	位藤俊一	日本超音波医学会学術集会(86) (大阪)	2013.5.24-26
6	インターベンション研究部会企画 第7回ケースカンファレンス「次の一手は」 (司会)	位藤俊一	日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会(31) (神戸)	2013.9.22-23
7	一般演題 (座長)	位藤俊一	日本乳癌学会近畿地方会(11) (大阪)	2013.11.30
8	一般演題 (座長)	水野 均	泉州地区NST研究会(17) (岸和田)	2013.10.26
9	腹壁・腹膜・ヘルニア① (座長)	水野 均	近畿外科学会(194) (大阪)	2013.11.9
10	第18回泉州地区NST研究会 (座長)	水野 均	第18回泉州地区NST研究会	2014.3.1
11	いたみについて (座長)	西谷暁子	りんくう緩和ケア講習会 (泉佐野)	2013.6.5



平成26年度

(1) 原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Diversity in ultrasonics	Ito T	J Med Ultrasonics	41 (4)	409	2014
2	Phase II Study of S-1 in Combination with Trastuzumab for HER2-positive Metastatic Breast Cancer	Takashima T, Ito T, Nakayama T, Kamigaki S, Yoshidome K, Arai T, Kawajiri H, Komoike Y, Tsurutani J, Doi T, Masuda N, Miyauchi K, Miyoshi Y, Sakamoto J, Morita S, Taguchi T	ANTICANCER RESEARCH	34 (7)	3583-3588	2014
3	地域医療と国際診療の融合	伊豆蔵正明	全国自治体病院協議会雑誌	53 (8)	1295-1296	2014
4	乳房における造影超音波の果たす役割	位藤俊一	検査と技術	42 (7)	670-675	2014
5	乳房における造影超音波の果たす役割	位藤俊一	日本乳癌検診学会学会誌	23 (2)	284-289	2014
6	乳房超音波診断ガイドライン改訂第3版	位藤俊一	南江堂		1-167	2014
7	用語解説: 造影超音波	位藤俊一	CANCER BOARD 乳癌	7 (2)	84	2014
8	「Acute Care Surgeryセンター」の設立とその活動—日本におけるAcute Care Surgeryのありかた—	渡辺広明 山村憲幸 水島靖明 松岡哲也 位藤俊一 伊豆蔵正明	日腹部救急医学会誌	34 (5)	987-991	2014
9	保存的治療を施行した膿瘍形成性虫垂炎の小児例6 例の超音波像	福井美穂 飯干泰彦 水野 均 児玉 匡 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本小児外科学会雑誌	50 (7)	1113-1118	2014

(2) 学会研究会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	誰でもできる造影超音波のコツ	位藤俊一	第17回阪神エコーレベルアップミーティング	2014.4.19
2	体表超音波診断 up to date (特別講演座長)	位藤俊一	第17回阪神エコーレベルアップミーティング	2014.4.19
3	同一症例にて浸潤癌、非浸潤癌、線維腺腫を造影乳腺超音波検査にて観察しえた一例	宇治公美子	第17回阪神エコーレベルアップミーティング	2014.4.19
4	胆石形成と胆汁フローを制御するclaudin-3ノックアウトマウスの解析	今里光伸 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 藤井亮知 児玉 匡 菊地浩輔 伊豆蔵正明	第100回日本消化器病学会総会	2014.4.23-26
5	Contrast Enhanced Ultrasonography	Ito T	ACOS2014	2014.5.2-4
6	Contrast-enhanced ultrasonography using Sonazoid for evaluation of the therapeutic efficacy of radiofrequency ablation treatment for primary breast cancer	Ito T	ACOS2014	2014.5.3-4

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
7	腫瘍形成性虫垂炎の形成および治癒のメカニズムに関する考察	福井美穂 飯干泰彦 水野 均 児玉 匡 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 位藤俊一 伊豆蔵正明	第51回日本小児外科学会学術集会	2014.5.8-10
8	小児回盲部腸間膜リンパ節炎の臨床像	寺村崇哉 飯干泰彦 水野 均 児玉 匡 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 菊地浩輔 位藤俊一 伊豆蔵正明	第51回日本小児外科学会学術集会	2014.5.8-10
9	Diagnostic Criteria (シンポジウム座長)	位藤俊一	International Breast Ultrasound Symposium Current Concepts in Breast Ultrasound	2014.5.9
10	乳腺領域における造影超音波の臨床応用の実際 (パネルディスカッション座長)	位藤俊一	第87回日本超音波医学会学術集会	2014.5.9-11
11	造影超音波による診療へのインパクト (シンポジウム座長)	位藤俊一	第87回日本超音波医学会学術集会	2014.5.9-11
12	Aplioで診る～最新技術による乳房へのアプローチ～ (ランチョンセミナー座長)	位藤俊一	第87回日本超音波医学会学術集会	2014.5.9-11
13	嚢胞性膀胱腫瘍の悪性度診断における造影超音波検査(CEUS)の有用性の検討	藤井 仁 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 岡山順司 西谷暁子 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 宇治公美子 今北正美 伊豆蔵正明	第87回日本超音波医学会学術集会	2014.5.9-11
14	当院における鼠径ヘルニアの術前超音波検査の評価	中村雅美 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 伊豆蔵正明	第87回日本超音波医学会学術集会	2014.5.9-11
15	第8回ケースカンファレンス「次の一手は」 (モーニングセミナー座長)	位藤俊一	第32回日本乳腺甲状腺超音波医学会	2014.5.10-11
16	乳癌診療を支える超音波検査 (シンポジウム座長)	位藤俊一	第32回日本乳腺甲状腺超音波医学会	2014.5.10-11
17	内視鏡的整復後に腹腔鏡下腸切除術を施行しえた成人腸重積3例の検討	今里光伸 宇治公美子 藤井亮知 金 浩敏 藤井 仁 西谷暁子 岡山順司 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第87回日本消化器内視鏡学会総会	2014.5.15-17
18	造影超音波が変える肝転移診断～乳がん診療を含めて～	位藤俊一	第50回日本肝癌研究会	2014.6.5-6
19	腹膜前腔にmesh留置後の再発症例に対する腹腔鏡下ヘルニア修復術(TAPP)	水野 均 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 菊地浩輔 伊豆蔵正明	第12回日本ヘルニア学会学術集会	2014.6.6-7
20	一般演題、特別講演(座長)	伊豆蔵正明	第16回りんくう乳腺・内分泌研究会	2014.6.21
21	乳がん術前評価における造影超音波の経験	宇治公美子	第16回りんくう乳腺・内分泌研究会	2014.6.21
22	甲状腺濾胞性腫瘍における 造影超音波の経験	山本寛也	第16回りんくう乳腺・内分泌研究会	2014.6.21

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
23	静脈栄養時と新生児期の腸管バリアの変化 ー粘液層の減少と腸管透過性の亢進ー	飯干泰彦 位藤俊一 山村憲幸 岡山順司 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 宇治公美子 伊豆蔵正明	第51回日本外科栄養代謝学会	2014.7.4-5
24	超音波を生かした乳癌診療の最前線	位藤俊一	第22回日本乳癌学会学術総会	2014.7.10-12
25	乳がん治療におけるソナゾイド®造影超音波 の意義	位藤俊一	第22回日本乳癌学会学術総会	2014.7.10-12
26	乳がん診療において造影超音波は何を変える か	位藤俊一	第22回日本乳癌学会学術総会	2014.7.10-12
27	エストロゲン受容体陽性乳癌を対象とした次 世代ディープシークエンシング法によるTP53 遺伝子変異解析	宇治公美子 直居靖人 加々良尚文 下田雅史 下村 淳 丸山尚美 島津研三 金 昇晋 野口眞三郎	第22回日本乳癌学会学術総会	2014.7.10-12
28	焼灼範囲決定に苦慮した非腫瘍性病変の一 例	宇治公美子 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 岡山順司 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 伊豆蔵正明	第10回乳癌低侵襲治療研究会	2014.7.12
29	再発GISTに対する外科的治療介入の意義	西谷暁子 位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 児玉 匡 伊豆蔵正明	第69回日本消化器外科学会総会	2014.7.16-18
30	大腸癌肝転移に対するベバシズマブ併用化 学療法 of 早期治療効果判定の可能性:早期 造影画像検査の有用性	藤井 仁 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 岡山順司 西谷暁子 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 宇治公美子 今北正美 伊豆蔵正明	第69回日本消化器外科学会総会	2014.7.16-18
31	転移性大腸癌に対するS-1、Irinotecan、 Bevacizumab併用化学療法 (IRIS+Bevacizumab)の第II相臨床試験	金 浩敏 村田幸平 井出義人 水島恒和 大橋一朗 長谷川順一 山本浩文 根津理一郎 土岐祐一郎 森 正樹	第12回日本臨床腫瘍学会学術集 会	2014.7.18
32	長期静脈栄養におけるポート感染に地域医療 連携下に対応した1例	左 信哲 飯干泰彦 岡山順司 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 宇治公美子 位藤俊一 伊豆蔵正明	第6回日本静脈経腸栄養学会近 畿支部学術集会	2014.7.26
33	乳がん治療におけるソナゾイド®造影超音波 の意義	位藤俊一 水野 均 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 伊豆蔵正明	第52回日本癌治療学会学術集会	2014.8.28-30
34	当院における進行再発胃癌に対する nab-paclitaxel使用の経験	西谷暁子 山村憲幸 位藤俊一 水野 均 藤井 仁 今里光伸 藤井亮知 伊豆蔵正明	第52回日本癌治療学会学術集会	2014.8.28-30
35	局所進行下部直腸癌に対する術前 XELOX+Bevacizumab療法の検討	金 浩敏 長谷川順一 西村潤一 三宅泰裕 畑 泰司 竹政伊知朗 水島恒和 山本浩文 関本貢嗣 根津理一郎 土岐祐一郎 森 正樹	第52回日本癌治療学会学術集会	2014.8.28-30

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
36	乳癌診療における造影超音波とインターベンション	位藤俊一	第8回三重乳腺画像診断研究会 学術講演会	2014.9.11
37	内視鏡的整復後に腹腔鏡下腸切除術を施行しえた成人腸重積の1例	曾根一真 今里光伸 宇治公美子 藤井亮知 金 浩敏 藤井 仁 西谷暁子 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第601回大阪外科集談会	2014.9.20
38	当院で経験した過去8年における気管および大動脈食道瘻の11例	山村憲幸 北林克清 松江 一 伊豆蔵正明	第67回日本胸部外科学会定期学術集会	2014.9.30-10.3
39	乳腺4(一般演題座長)	位藤俊一	第33回日本乳腺甲状腺超音波医学会	2014.10.17-19
40	第9回ケースカンファレンス「次の一手は」(座長)	位藤俊一	第33回日本乳腺甲状腺超音波医学会	2014.10.17-19
41	センチネルリンパ節生検陽性症例の超音波所見の検討	宇治公美子 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 伊豆蔵正明	第33回日本乳腺甲状腺超音波医学会	2014.10.17-19
42	乳がん検診, 精査における乳房造影超音波検査における有用性	位藤俊一	第24回日本乳癌検診学会学術総会	2014.11.7-8
43	当院における切除不能StageIV胃癌に対する集学的治療の確立	山村憲幸 位藤俊一 宇治公美子 藤井亮知 金 浩敏 今里光伸 藤井 仁 西谷暁子 岡山順司 飯干泰彦 伊豆蔵正明	第76回日本臨床外科学会総会	2014.11.20-22
44	乳癌診療の明日をひらく	位藤俊一	日本超音波医学会 第41回関西 地方会学術集会	2014.11.22
45	確実な病理診断のための超音波ガイド下インターベンションの工夫 (ワークショップ座長)	位藤俊一	日本超音波医学会 第41回関西 地方会学術集会	2014.11.22
46	コーヒーブレイクセミナー2 (座長)	位藤俊一	日本超音波医学会 第41回関西 地方会学術集会	2014.11.22
47	造影超音波を施行した骨化生乳癌の一例	高木麻衣 宇治公美子 藤井 仁 西谷暁子 飯干泰彦 山村憲幸 位藤俊一 伊豆蔵正明 今北正美	日本超音波医学会 第41回関西 地方会学術集会	2014.11.22
48	乳房腫瘍における造影超音波検査(CEUS)の有用性とダイナミックMRIの比較	中村雅美 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 宇治公美子 伊豆蔵正明	日本超音波医学会 第41回関西 地方会学術集会	2014.11.22
49	術前化学療法で病理学的完全奏功(pCR)を得たHER2陽性局所進行乳癌(Stage III C)の一例	谷本和紀	第17回りんくう乳腺・内分泌研究会	2014.12.2
50	Contrast-enhanced ultrasound for evaluation of therapeutic efficacy of radiofrequency ablation for primary breast cancer	Ito T, Jyunji O, Uji K, Izukura M.	SABCS2014	2014.12.9-13
51	一般演題、特別講演(座長)	位藤俊一	第17回りんくう乳腺・内分泌研究会	2014.12.20
52	セカンドルックUSにおける乳房造影超音波の意義(座長)	位藤俊一	乳房造影超音波Webフォーラム 2015	2015.1.31
53	乳腺診療における造影超音波の位置付け	位藤俊一	第34回日本画像医学会	2015.2.28

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
54	切除不能胃癌に対するConversion therapyの可能性	山村憲幸 藤井亮知 藤井 仁 西谷暁子 位藤俊一 伊豆蔵正明	第87回日本胃癌学会総会	2015.3.4-6
55	Her2陰性切除不能・再発胃癌に対するXP療法の経験	西谷暁子 山村憲幸 藤井 仁 藤井亮知 位藤俊一 伊豆蔵正明	第87回日本胃癌学会総会	2015.3.4-6
56	静脈栄養、経腸栄養と腸管のバリア	飯干泰彦	第20回泉州地区NST研究会	2015.3.7
57	乳房造影超音波 ―薬事認可から2年半―	位藤俊一	第33回東海超音波研究会	2015.3.22

(3) 学術講演

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	今後の大腸癌 化学療法の展望 (座長、司会)	藤井 仁	泉州大腸がん治療懇話会	2014.4.17
2	サイコオンコロジーと緩和ケア (特別講演座長)	西谷暁子	第10回りんくう緩和ケア講演会	2014.6.11
3	造影超音波による乳がん診療の実際	位藤俊一	大阪市立大学関連病院講演会	2014.6.24
4	乳がんの診断・治療における造影超音波とインターベンション	位藤俊一	第19回新潟県の乳癌を考える会	2014.9.6
5	診断に難渋した指腸腫瘍の一例 症例提示とディスカッサー	藤井 仁	第5回泉州消化器フォーラム	2014.11.1
6	乳がん診療における造影超音波の実際	位藤俊一	北摂乳腺超音波画像セミナー	2014.11.14
7	大腸がん化学療法におけるBmabとC/Pmabの位置づけを考える (座長)	藤井 仁	南大阪大腸癌セミナー	2014.12.5
8	症例報告&ディスカッション (座長)	藤井 仁	南大阪大腸癌セミナー	2014.12.5
9	TAPP手術手技	藤井 仁	Covidien Satellite Conference	2014.12.8
10	胃癌のイロハ:胃粘膜障害から進行胃癌	山村憲幸	第10回りんくう外科連携セミナー	2015.1.14
11	漢方薬を用いた緩和医療の治療戦略(特別講演座長)	西谷暁子	第11回りんくう緩和ケア講演会	2015.1.21
12	造影超音波による切除範囲決定ー造影MRI施行不可患者でも施行可能な造影超音波ー	位藤俊一	乳房造影超音波Webフォーラム2015	2015.1.31
13	乳がん診療における造影超音波の位置付け	位藤俊一	宮城県乳房超音波画像Seminar	2015.2.6
14	乳癌診療における造影超音波の位置付け	位藤俊一	第24回中南和乳腺勉強会	2015.2.19

平成27年度

(1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	乳腺:非造影と造影の有用性	位藤俊一 何森亜由美	映像情報Medical	47(5)	466-470	2015
2	乳がん検診要精検症例に対する造影超音波	位藤俊一 宇治公美子 伊豆蔵正明	インナービジョン	30(8)	63-64	2015
3	経口アンピルによる縦隔内吻合後の難治性瘻孔形成に対してフィブロガミンP®が著効した胃全摘の1例	山村憲幸	MEDICAL TORCH	11(2)	46-47	2015
4	低リン血症を呈した幼児十二指腸穿孔の1例	正林大希 飯干泰彦 西谷暁子 宇治公美子 山村憲幸 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本小児外科学会雑誌	51(7)	1168-1172	2015
5	過剰診断について	位藤俊一	超音波医学	43(1)	1-2	2016

(2) 国際学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		Contrast-enhanced ultrasound imaging in radiofrequency ablation of primary breast carcinoma	Ito T	ACTA2015	口演	2015.10.30-31
2		The Layers of Appendiceal Wall and Abscess Size Change as Reasonable Factors to Assess the Efficacy of Conservative Therapy for Appendicitis with Abscess Formation	Nakamura K, Liboshi Y, Fukui M, Ito T, Izukur M	9th Annual Conference of Cambodian Society of Pediatric Surgery	口演	2015.11.19
3		Contrast-enhanced Ultrasound Imaging Ablation Therapy for Primary Breast Carcinoma	Ito T	RSNA2015	口演	2015.11.29-12.4

(3) 国内学会報告

番号	整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1		早期乳癌に対する造影超音波を併用したラジオ波焼灼療法の検討	位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 宇治久美子 今北正美 伊豆蔵正明	第115回日本外科学会 定期学術集会	一般演題	2015.4.18
2		4型胃癌と鑑別が困難であった乳癌腹膜播種の1例	山本寛也 宇治公美子 藤井亮知 金 浩敏 今里光伸 藤井 仁 西谷暁子 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第115回日本外科学会 定期学術集会	ポスターセッション	2015.4.18
3		非腫瘍性病変乳腺疾患ガイドライン(案)	位藤俊一	日本超音波医学会第88 回学術集会	ワークショップ	2015.5.22-24
4		乳癌術後晩期再発により消化管狭窄をきたした一例	中村雅美 宇治公美子 西谷暁子 飯干泰彦 山村憲幸 藤井 仁 今里光伸 今北正美 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本超音波医学会第88 回学術集会	一般演題	2015.5.22-24
5		鼠径ヘルニアにおける術前各種診断能の検討	金 浩敏 今里光伸 大久保恵太 宇治公美子 西谷暁子 山村憲幸 飯干泰彦 中村雅美 位藤俊一 伊豆蔵正明	第13回日本ヘルニア学 会学術集会	ポスターセッション	2015.5.23
6		甲状腺腫瘍診断における造影超音波の経験	位藤俊一 宇治公美子 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 今北正美 伊豆蔵正明	第27回日本内分泌外科 学会総会	口演	2015.5.28-29
7		低リン血症を呈した幼児十二指腸穿孔の1例	正林大希 飯干泰彦 西谷暁子 宇治公美子 山村憲幸 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 位藤俊一 伊豆蔵正明	第52回日本小児外科学 会学術集会	ポスターセッション	2015.5.28-30
8		StageIV閉塞性大腸癌に対しステント留置後に化学療法を施行した1例	今里光伸 金 浩敏 大久保恵太 宇治公美子 西谷暁子 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第89回日本消化器内視 鏡学会総会	一般演題	2015.5.29-31
9		Imatinib投与によりSUVmax値が減少したFDG集積亢進を示す食道平滑筋腫の稀な一例	山村憲幸 人羅俊貴 藤井亮知 伊豆蔵正明 今北正美	第69回日本食道学会学 術集会	一般演題	2015.7.2-3
10		ラジオ波焼灼療法:後方視的多施設共同研究解析結果	位藤俊一	第23回日本乳癌学会学 術総会	モーニングセミナー講演	2015.7.2-4
11		センチネルリンパ節生検を行った症例における造影超音波所見によるリンパ節転移診断の検討	宇治公美子	第23回日本乳癌学会学 術総会	一般演題	2015.7.2-4

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
12	術前広がり診断に造影超音波が有用であった髄様癌の1例	高木麻衣 位藤俊一 宇治公美子 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 藤井 仁 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 伊豆蔵正明 今北正美	第23回日本乳癌学会学術総会	一般演題	2015.7.2-4
13	当院での切除困難・不能胃癌に対する術前化学療法を用いた治療経験	山村憲幸 位藤俊一 飯干泰彦 西谷暁子 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 宇治公美子 伊豆蔵正明	第70回日本消化器外科学会総会	一般演題	2015.7.15-17
14	切除不能・再発GISTに対する集学的治療	西谷暁子	第70回日本消化器外科学会総会	一般演題	2015.7.15-17
15	G-CSF産生腫瘍と考えられた十二指腸炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の1例	藤井 仁 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 今里光伸 金 浩敏 藤井亮知 宇治公美子 伊豆蔵正明	第70回日本消化器外科学会総会	一般演題(ミニオーラル)	2015.7.15-17
16	抗EGFR抗体の再投与を行った進行・再発大腸癌症例の検討	金 浩敏 今里光伸 藤井 仁 宇治公美子 藤井亮知 西谷暁子 山村憲明 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第13回日本臨床腫瘍学会学術集会	ポスターセッション	2015.7.16-18
17	当院における過去5年間の乳房再建手術症例の検討	宇治公美子	第3回日本乳房オンコプラステックサージャリー学会	一般演題	2015.9.3-4
18	乳房領域における造影超音波の意義	位藤俊一 宇治公美子 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 今里光伸 金 浩敏 新谷紘史 大久保恵太 横田純己 伊豆蔵正明	第35回日本乳腺甲状腺超音波医学会	パネルディスカッション	2015.9.19-20
19	胆嚢癌との鑑別が困難であった黄色肉芽腫性胆嚢炎(xanthogranulomatous cholecystitis: XGC)の一例	中村雅美 大久保恵太 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 今里光伸 金 浩敏 宇治公美子 伊豆蔵正明 今北正美	日本超音波医学会第42回関西地方会学術集会	一般演題	2015.9.26
20	当院における腹腔鏡下腹壁ヘルニア修復術の導入	今里光伸 金 浩敏 西谷暁子 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第28回日本内視鏡外科学会総会	一般演題	2015.10.12
21	術前化学療法が著効した食道胃接合部癌の2例	藤井亮知	第53回日本癌治療学会学術集会	ポスターセッション	2015.10.29-31
22	当院の直腸癌手術における経肛門減圧ドレーン(マレコカテーテル)の有用性	今里光伸 金 浩敏	第70回日本大腸肛門病学会学術集会	一般演題	2015.11.13-14
23	腹腔鏡下胃切除術における背側剥離を先行するNo. 6リンパ節郭清	出村公一 大森 健 西谷暁子 山村憲幸 大久保恵太 新谷紘史 宇治公美子 金 浩敏 今里光伸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明 友国 晃 三吉範克 杉村啓二郎 秋田裕史 高橋秀典 小林省吾 安井昌義 宮田博志 大植雅之 藤原義之 矢野雅彦 左近賢人	第77回日本臨床外科学会総会	特別演題	2015.11.26-28
24	胃癌に合併した十二指腸乳頭部gangliocytic paragangliomaの1例	藤井亮知 山村憲幸 西谷暁子 位藤俊一 飯干泰彦 今里光伸 金 浩敏 宇治公美子 今北正美 伊豆蔵正明	第77回日本臨床外科学会総会	一般演題	2015.11.26-28

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
25	No.6リンパ節郭清における背側剥離を先行する視野展開	出村公一 大森 健 西谷暁子 山村憲幸 大久保恵太 新谷紘史 宇治公美子 金 浩敏 今里光伸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明 友国 晃 三吉範克 他	第28回日本内視鏡外科学会総会	パネルディスカッション	2015.12.10-13
26	各種インターベンションの適応と注意点	位藤俊一	日本超音波医学会 超音波診断講習会—乳腺	口演	2016.1.16
27	当院における大腸癌手術に対するERASの導入の経験	金 浩敏	第31回日本静脈経腸栄養学会学術集会	一般演題(ポスター)	2016.2.25-26

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	最新超音波診断手法～造影超音波、SMI造影～	位藤俊一	第10回中四国乳房超音波研究会	2015.10.12
2	6番郭清 3D展開と背側先行剥離	出村公一	究極の一手	2015.12.19
3	乳頭直下におよび乳管内進展の診断に対する造影超音波検査の可能性 ～Nipple sparing mastectomy 症例での検討～	河住 亮 宇治公美子 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 出村公一 西谷暁子 今里光伸 金 浩敏 大久保恵太 新谷紘史 今北正美 伊豆蔵正明	第59回阪南乳腺疾患研究会	2016.1.30
4	新たな超音波診断による乳癌診療ブルークスルー ～ソナゾイド造影超音波の日常臨床での使用方法を中心に～	位藤俊一	第44回高知県乳癌研究会	2016.2.5
5	「TAE後6年目に閉塞性黄疸をきたした肝門部腫瘍の1例」 症例コメンテーター:大久保恵太	吉田雄太	第29回専門医を目指す消化器セミナー	2016.2.26
6	甲状腺癌・乳癌の診断と治療 — 超音波ガイド下 低侵襲治療を含めて—	位藤俊一	第3回腫瘍核医学診断治療セミナー	2016.2.27
7	乳がん診療における造影超音波の役割	位藤俊一	第44回滋賀乳腺・マンモグラフィカンファレンス	2016.3.5

(5) 学術講演・講義


番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	乳がん診療における造影超音波の位置付け～肝転移診断を含めて～	位藤俊一	第274回OPEN FLIM CONFERENCE	2015.6.11
2	看護にいかす疾病論Ⅱ(急病)	飯干泰彦	関西医療大学特別講演	2015.6.19
3	当院での大腸癌治療における取組	金 浩敏	第26回りんくう消化器病研究会	2015.6.27
4	看護にいかす疾病論Ⅱ(急病)	飯干泰彦	関西医療大学特別講演	2015.7.3
5	乳がんに対するラジオ波焼灼療法(RFA)について	位藤俊一	第16回乳癌最新情報カンファレンス	2015.8.21-22
6	肺梗塞、感染症心内膜炎合併進行乳癌に対しモーズ軟膏にて良好な局所コントロールを心得た一例	待場優里 宇治公美子 横田純己 新谷紘史 大久保恵太 金 浩敏 今里光伸 西谷暁子 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第16回乳癌最新情報カンファレンス	2015.8.21-22
7	術中3D超音波を施行した膵癌の一症例	大久保恵太	第19回りんくう乳腺・内分泌研究会	2015.10.17
8	りんくう総合医療センターにおける肝がん治療の現況—感染対策を含めて—	大久保恵太	第11回りんくう外科連携セミナー	2015.11.18
9	技術認定を目指して～腹腔鏡下S状結腸切除術	金 浩敏	第31回大腸外科検討会	2015.11.20
10	消化器外科の肝臓	位藤俊一	関西医療大学特別講演	2016.1.15
11	消化器外科の膵臓	位藤俊一	関西医療大学特別講演	2016.1.15

(6) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	創傷処置の常識・非常識 vol.2	今里光伸	院内勉強会 (8海病棟)	2015.10.5
2	創傷処置の常識・非常識 vol.2	今里光伸	院内勉強会 (手術室)	2015.10.20
3	胃癌の最新治療	出村公一	りんくうカンファレンス第192回	2015.11.19
4	創傷処置の常識・非常識 vol.2	今里光伸	院内勉強会 (救命科医師・看護師)	2015.11.30
5	創傷処置の常識・非常識 vol.2	今里光伸	院内勉強会 (外科)	2015.12.22
6	腹腔鏡手術 勉強会 ラパロ集中講座-総集編1-	出村公一	院内勉強会 (手術室)	2016.2.12
7	腹腔鏡手術 勉強会 ラパロ集中講座-総集編2-	出村公一	院内勉強会 (手術室)	2016.2.18
8	急性腹症～急性虫垂炎、腸閉塞を中心に～	新谷紘史	第189回臨床集談会	2016.2.25

(7) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	造影超音波が乳腺治療に何をもたらすのか？ (日本超音波医学会との共同企画)	位藤俊一	第34回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2015.5.22-24
2	ケースカンファレンス-次の一手は-	位藤俊一	第34回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2015.5.22-24
3	ポスター討議40「画像 造影US」	位藤俊一	第23回日本乳癌学会学術総会	2015.7.2-4
4	希望あふれるがん治療～チーム力で立ち向かう、あきらめない個別化治療～ 第一部	位藤俊一	第4回泉州がん医療フォーラム	2015.9.6
5	見逃さない超音波検査のコツ「乳腺」	位藤俊一	日本超音波医学会第42回関西地方会	2015.9.26
6	各種インターベンションの適応と注意点	位藤俊一	日本超音波医学会 超音波診断講習会—乳腺—	2016.1.16
7	乳頭直下におよび乳管内進展の診断に対する 造影超音波検査の可能性 ～Nipple sparing mastectomy 症例での検討～	位藤俊一	第59回阪南乳腺疾患研究会	2016.1.30

 平成28年度

(1) 和文原著、総説、著書

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	乳房ソナゾイド造影超音波診断ガイドブック	位藤俊一 編	南江堂出版	1	1-260	2016
2	甲状舌管嚢胞からの発がん	飯干泰彦 中村杏子 谷本和紀 山村憲幸 出村公一 今里光伸 金 浩敏 畠野尚典 梶原 淳 宇治公美子 高橋亜由美 位藤俊一 伊豆蔵正明	小児外科	48(10)	1101-1104	2016
3	胃癌術後大動脈周囲リンパ節再発に対して2度の郭清を行い長期無再発生存が得られた1例	出村公二 奥村 哲 豊田 翔 水村直人 今川敦夫 大場一輝 小川雅生 川崎誠康 亀山雅男	日本外科系連合学会誌	41(4)	579-584	2016
4	胃がんに対する腹腔鏡手術	出村公一	ニュースせんなん			2016
5	内視鏡整復後に腹腔鏡下腸切除術を施行した成人腸重積の1例	今里光伸、金浩敏、位藤俊一	日本消化器内視鏡学会雑誌	58(10)	2199-2200	2016
6	進化し続ける超音波診断装置 ～乳腺超音波における現在の到達点～	何森亜由美、位藤俊一	インナービジョン	31(8)	84-86	2016
7	乳房超音波の最新動向 — 造影超音波を中心に	位藤俊一	インナービジョン	32(3)	14-16	2017
8	腫瘍形成性虫垂炎に対するinterval appendectomy: 施行する	飯干泰彦 中村杏子 出村公一 谷本和紀 山村憲幸 今里光伸 金 浩敏 畠野尚典 梶原 淳 高橋亜由美 位藤俊一 伊豆蔵正明	小児外科	49(2)	158-162	2017

(2) 国際学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	Visualization of barrier line in the liquid phase of intestinal lumen	Iiboshi Y, Nakamura K, Tanimoto K, Yamamura N, Nishitani A, Demura K, Imasato M, Ho Min Kim, Ito T, Izukura M	PAPS2016, The 49th Annual Meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons	ポスター	2016.4.24-28
2	Do We Need a Prophylactic Removal of Urachal Sinus to Prevent Infection and Carcinoma? Findings from a Retrospective Analysis of 24 Consecutive Patients	Tanimoto K, Iiboshi Y, Nakamura K, Yamamura N, Nishitani A, Imasato M, Ho Min Kim, Okubo K, Ito T, Izukura M	PAPS2016, The 49th Annual Meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons	一般口演	2016.4.24-28
3	Mesenteric Lymphadenitis: an Essential Diagnosis in Patients Suspected of Appendicitis	Nakamura K, Iiboshi Y, Tanimoto K, Yamamura N, Nishitani A, Demura K, Imasato M, Ho Min Kim, Uji K, Okubo K, Shintani H, Kawasumi R, Ito T, Izukura M	PAPS2016, The 49th Annual Meeting of the Pacific Association of Pediatric Surgeons	一般口演	2016.4.24-28
4	Ultrasonographic Diagnosis and Conservative Treatment of Pediatric Cecal Diverticulitis: A Case Report	Tanimoto K, Iiboshi Y, Nakamura K, Yamamura N, Nishitani A, Imasato M, Ho Min Kim, Okubo K, Ito T, Izukura M	AAPS2016, The 24th Congress of the Asian Association of Pediatric Surgeons	ポスター	2016.5.24-26
5	Five-Year Follow-up of Thyroglossal Duct Cyst with Papillary Carcinoma in a 13-Year-Old Boy	Nakamura K, Iiboshi Y, Tanimoto K, Yamamura N, Nishitani A, Demura K, Uji K, Okubo K, Ito T, Izukura M	AAPS2016, The 24th Congress of the Asian Association of Pediatric Surgeons	ポスター	2016.5.24-26
6	Sigmoid colon as a rare cause of inguinal hernia complicated with abdominal distention in an infant	Sakakibara S, Iiboshi Y, Tanimoto K, Nakamura K, Kawasumi R, Yamamura N, Nishitani A, Demura K, Ito T, Izukura M	AAPS2016, The 24th Congress of the Asian Association of Pediatric Surgeons	ポスター	2016.5.24-26
7	Contrast-enhanced ultrasound of the breast	Ito T	ACUCI2016	口演	2016.5.27-29
8	乳がん診療における超音波新技術の応用 (超声在乳腺癌诊治中的新进展)	Ito T	2016年中大哈佛乳腺癌学术研讨会	口演	2016.6.24-26
9	Radiofrequency ablation of breast carcinoma using contrast enhanced ultrasound	Ito T	第4回日本乳房オンコブラステックサーヂャリー学会総会	口演	2016.10.6-7
10	Contrast-enhanced ultrasound in Breast	Ito T	ISCU2016	口演	2016.11.12-13

(3) 国内学会報告

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
1	術中還納困難であった超低出生体重児の両側巨大外鼠径ヘルニアの1例	河住 亮 飯干泰彦 新谷紘史 山村憲幸 西谷暁子 出村公一 今里光伸 金 浩敏 宇治公美子 大久保恵太 位藤俊一 伊豆蔵正明	第53回日本小児外科学会 学術集会	ポスター	2016.5.26
2	超音波検査にて空腸病変の評価可能であった多発節外性悪性リンパ腫の1例	中村雅美 金 浩敏 位藤俊一 飯干泰彦 山村憲幸 西谷暁子 今里光伸 新谷紘史 伊豆蔵正明 今北正美	第89回日本超音波医学会 学術集会	ポスター	2016.5.27
3	内視鏡整復後に腹腔鏡下腸切除術を施行した成人特発性腸重積症の1例	金 浩敏 今里光伸 河住 亮 新谷紘史 大久保恵太 宇治公美子 出村公一 西谷暁子 山村憲幸 飯干泰彦 今北正美 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本消化器内視鏡学会近畿支部 第96回支部例会	ポスター	2016.6.11
4	切除不能進行胃癌に対するConversion therapy の効果と予後について	山村憲幸 位藤俊一 宇治公美子 金 浩敏 今里光伸 出村公一 西谷暁子 飯干泰彦 伊豆蔵正明	第71回日本消化器外科学会 総会	ポスター	2016.7.14-16
5	保存的治療を施行した膿瘍形成性虫垂炎小児例の超音波像	飯干泰彦 中村杏子 出村公一 山村憲幸 今里光伸 金 浩敏 畠野尚典 梶原 淳 高橋亜由美 位藤俊一 伊豆蔵正明	第52回日本小児外科学会 近畿地方会	シンポジウム	2016.8.27
6	乳がんにおける造影超音波併用ラジオ波焼灼療法	位藤俊一 宇治公美子 高橋亜由美 飯干泰彦 山村憲幸 出村公一 伊豆蔵正明	第4回日本乳房オンコプラ スティックサージャー学会 総会	シンポジウム	2016.10.7
7	乳癌広がり診断にSMI造影超音波を試みた1例	高橋亜由美 飯干泰彦 山村憲幸 出村公一 今里光伸 金 浩敏 中村雅美 今北正美 位藤俊一 伊豆蔵正明	日本超音波医学会 第43 回関西地方会学術集会	一般演題	2016.10.29
8	KRAS野生型の進行・再発大腸癌に対するCetuximabを併用した1次治療の検討	金 浩敏 植村 守 酒田和也 藤井 仁 福永 睦 藤井亮知 武元浩新 福崎孝幸 西村潤一 畑 泰司 松田 宙 佐藤太郎 水島恒和 山本浩文 関本貢嗣 根津理一郎 土岐祐一郎 森 正樹	第71回日本大腸肛門病学会 学術集会	要望演題	2016.11.18-19
9	当院における大腸癌手術のSSI対策としての取り組み	今里光伸 金 浩敏 高橋亜由美 宇治公美子 梶原 淳 畠野尚典 出村公一 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第29回日本外科感染症学 会総会	口演	2016.11.30-12.1
10	乳がんフォローアップにおける造影超音波の役割	位藤俊一	第26回日本乳癌画像研究 会	教育講演	2017.2.5

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
11	ERASに基づく栄養管理(下部消化管)	金 浩敏 飯干泰彦 今里光伸 出村公一 坂口俊文 若林里絵 酒井拓人 北庄司敦久 住井諭美 宇野妙子 北村奈津美 中村美穂 富田直美 位藤俊一	第32回日本静脈経腸栄養学会学術集会	シンポジウム	2017.2.23
12	NST回診対象患者における血清亜鉛値と褥瘡	飯干泰彦 坂口俊文 金 浩敏 位藤俊一 酒井拓人 若林里絵 北庄司敦久 住井諭美 宇野妙子 中村美穂 北村奈津美 出村公一 富田直美	第32回日本静脈経腸栄養学会学術集会	要望演題	2017.2.24

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	胃癌切除術	出村公一	Laparoscopic surgery web conference	2016.6.9
2	消化管吻合におけるリンフォースカートリッジの使用経験	出村公一	第12回近畿腹腔鏡下胃切除セミナー	2016.6.25
3	進行食道胃接合部癌に対してCiplatin/S-1(trastuzumab)療法による術前化学療法が著効した2例	山村憲幸	第27回りんくう消化器病研究会	2016.7.2
4	超音波新技術を応用した乳がん診療	位藤俊一	第35回兵庫乳腺画像診断研究会	2016.7.23
5	当科におけるアービタックス使用経験	今里光伸 金 浩敏	泉州大腸手技研究会	2016.8.27
6	乳がん診療における造影超音波の位置付け	位藤俊一	第17回文京乳腺研究会	2016.11.10
7	りんくう総合医療センターにおける胃がん治療戦略ー胃切除後の逆流性食道炎予防も含めてー	出村公一	りんくう外科連携セミナー	2016.11.16
8	乳がん治療における造影超音波の実際	位藤俊一	宮城乳癌画像研究会「第17回画像セミナー」	2016.11.19
9	(超音波検査の最新動向)	位藤俊一	Breast Imaging Boot Camp in Kobe	2017.1.28

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性)	飯干泰彦	関西医療大学特別講義	2016.6.10
2	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性)	飯干泰彦	関西医療大学特別講義	2016.6.24
3	外科治療を伴う肝臓・膵臓疾患	位藤俊一	関西医療大学特別講義	2016.7.8
4	腫瘍の鑑別診断と総合判定	位藤俊一	第7回乳房超音波技術講習会	2016.10.9-10
5	造影乳房超音波診断	位藤俊一	日本超音波医学会主催「超音波診断講習会」	2017.1.14

(6) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	画像診断セミナー① 乳房超音波 開会の挨拶	位藤俊一	緩和ケア研修会	2016.6.11
2	第2回 ラパロ集中講座 -LAG編-	出村公一	腹腔鏡手術 勉強会	2016.7.6
3	がん治療と緩和ケアに活かす心のケア 開会の挨拶	位藤俊一	第13回りんくう緩和ケア講演会	2016.9.28
4	胃癌の化学療法	出村公一	がん看護エキスパート講義	2016.10.14
5	胆嚢疾患に対する当院での治療戦略	梶原 淳	りんくうカンファレンス	2016.11.17
6	腹腔鏡下縫合の基本	出村公一	第1回りんくう総合医療センター 腹腔鏡下縫合・結紮・吻合手技講習会	2016.11.26

(7) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	ケースカンファレンス	位藤俊一	第8回泉州消化器フォーラム	2016.4.6
2	乳腺における造影超音波の位置づけ	位藤俊一	日本超音波医学会第89回学術集会	2016.5.28
3	「進化し続ける超音波診断」～乳腺超音波における現在の到達点～	位藤俊一	日本超音波医学会第89回学術集会	2016.5.29
4	乳房造影超音波のプロトコルとレポートの標準化に向けて	位藤俊一	第36回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2016.5.29
5	画像診断セミナー① 乳房超音波	位藤俊一	第24回日本乳癌学会学術総会	2016.6.18
6	膝上縁郭清 Video Conference 腹腔鏡下幽門側胃切除における膝上縁D2郭清～D1+からD2へのステップアップ～	出村公一	究極の一手 ～第二章～	2016.7.9

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
7	セッション3 HER2転移・再発乳癌の治療経験	位藤俊一	第五期乳がんTV講座 第2回	2016.7.22
8	第一部	飯干泰彦	第76回小児外科わからん会	2016.9.24
9	進行再発大腸癌におけるSOX+Bv療法の意義	金 浩敏	泉州がん医療ネットワーク学術講演会 がん治療の標準化シリーズ ～大腸癌～	2016.9.24
10	一般演題	今里光伸	Oncology Meeting for Next Generation	2016.10.1
11	ランチョンセミナー 「新しいLOGOQE9の乳腺領域での活用」	位藤俊一	JSS関西第26回地方会学術集会	2016.10.2
12	テクニカルセッション2	出村公一	第14回関西腹腔鏡下胃切除同好会	2016.10.8
13	パネルディスカッション 乳癌診療における超音波検査の役割一検診から精密検査まで	位藤俊一	日本超音波医学会第43回関西地方会ならびに第20回関西地方会講習会	2016.10.29
14	講習会2「乳腺」	位藤俊一	日本超音波医学会第43回関西地方会ならびに第20回関西地方会講習会	2016.10.29
15	一般口演「新技術」	位藤俊一	第26回日本乳癌検診学会学術総会	2016.11.4-5
16	レクチャー2	出村公一	胃がんチーム医療ワークショップ	2016.11.12
17	一般演題41 RPS	出村公一	第29回日本内視鏡外科学会総会	2016.12.8-10
18	ミニレクチャー	位藤俊一	第20回阪神エコーレベルアップミーティング	2016.12.10
19	究極の腹腔鏡下胃癌手術を語ろう	出村公一	究極の一手 ～第三章～	2016.12.17
20	一般演題	飯干泰彦	第24回泉州地区NST研究会	2017.3.4

平成29年度

(1) 英文原著、総説、著書

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	Radiofrequency Ablation of Breast Cancer: A Retrospective Study.	Ito T, Oura S, Nagamine S, Takahashi M, Yamamoto N, Yamamichi N, Earashi M, Doihara H, Imoto S, Mitsuyama S, Akazawa K	Clin Breast Cancer [PMID: 29079443]			2017
2	Identification of sentinel lymph nodes by contrast-enhanced ultrasonography with Sonazoid in patients with breast cancer: a feasibility study in three hospitals.	Shimazu k, Ito T, Uji K, Miyake T, Aono T, Motomura K, Naoi Y, Shimomura A, Shimoda M, Kagara N, Kim SJ, Noguchi S	Cancer Medicine	6(8)	1915-1922	2017

(2) 国際学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Contrast-Enhanced Breast Ultrasonography	Toshikazu Ito	16th World Federation for Ultrasound in Medicine and Biology Congress	oral	2017.10.13

(3) 国内学会報告

番号整理	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	乳癌の広がり診断における造影超音波の有用性	高橋亜由美 宇治公美子 梶原 淳 梶野尚典 今里光伸 金 浩敏 出村公一 山村憲幸 飯干泰彦 位藤俊一 今北正美 伊豆蔵正明	第117回日本外科学会定期学術集会	ポスター	2017.4.27
2	造影超音波による超音波診断特異度改善の試み	位藤俊一	日本乳腺甲状腺超音波医学会第38回学術集会(JABTS38)	口演	2017.5.27
3	進行直腸癌に対する腹腔鏡下低位前方切除術の検討	金 浩敏 安井昌義 池永雅一 西村潤一 畑 泰司 松田 宙 水島恒和 根津理一郎 土岐祐一郎 森 正樹	第72回日本消化器外科学会総会	口演	2017.7.21
4	早期胃癌に対する単孔式腹腔鏡下胃切除術	出村公一	第72回日本消化器外科学会総会	口演	2017.7.22
5	乳癌肝転移におけるソナゾイド造影超音波の有用性	高橋裕代 新田亜由美 東 重慶 梶原 淳 梶野尚典 今里光伸 金 浩敏 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第39回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	口演	2017.9.23
6	腹腔鏡下直腸癌手術にてリンフォースカートリッジTMを用いたDST吻合の検討	今里光伸 金 浩敏 梶原 淳 梶野尚典 出村公一 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第15回日本消化器外科学会大会	ポスター	2017.10.14

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
7	当科での大腸癌イレウスに対するbridge to surgeryとしての金属ステント(SEMS)留置症例の有用性と安全性の検討	金 浩敏 今里光伸 位藤俊一	第94回日本消化器内視鏡学会総会	ポスター	2017.10.14
8	Oxaliplatin既治療の進行大腸癌に対するXELIRI+Bevacizumab療法の検討-phase I / II 試験	金 浩敏 福永 睦 水島恒和 池田正孝 加藤健志 工藤敏啓 村田幸平 井出義人 向坂英樹 西村潤一 畑 泰司 松田 宙 根津理一郎 土岐祐一郎 森 正樹	第55回日本癌治療学会学術集会	口演	2017.10.22
9	当科にて手術を施行した虫垂粘液嚢腫の検討	金 浩敏 今里光伸 位藤俊一 伊豆蔵正明	第72回日本大腸肛門病学会学術集会	ポスター	2017.11.11
10	保存的治療を施行した膿瘍形成性虫垂炎の小児例の超音波像とinterval appendectomy	飯干泰彦 出村公一 小野 恵 今里光伸 金 浩敏 畠野尚典 梶原 淳 高橋裕代 東 重慶 新田亜由美 位藤俊一 伊豆蔵正明	第79回日本臨床外科学会総会	口演	2017.11.23
11	臍からの出血を繰り返した臍動静脈異常の1例	小野 恵 飯干泰彦 出村公一 今里光伸 金 浩敏 畠野尚典 梶原 淳 高橋亜由美 位藤俊一 伊豆蔵正明	第79回日本臨床外科学会総会	研修医セッション	2017.11.23
12	当院における結腸癌手術の周術期感染対策の検討	今里光伸 金 浩敏 新田亜由美 東 重慶 高橋裕代 梶原 淳 畠野尚典 出村公一 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第30回日本外科感染症学会総会学術集会	ポスター	2017.11.30
13	胃癌に対する単孔式腹腔鏡下胃切除術	出村公一	第30回日本内視鏡外科学会総会	ポスター	2017.12.8
14	人工肛門閉鎖術における環状皮筋縫合法の有用性の検討	金 浩敏 今里光伸 高橋敏枝 位藤俊一 伊豆蔵正明	第35回日本ストーマ排泄リハビリテーション学会総会	ポスター	2018.2.24
15	上行結腸癌による腸重積症に対して大腸内視鏡整復を施行して大腸穿孔を来した1例	新田亜由美 今里光伸 金 浩敏 東 重慶 高橋裕代 梶原 淳 畠野尚典 出村公一 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第54回日本腹部救急医学会総会	口演	2018.3.8
16	胃癌に対する単孔式腹腔鏡下胃切除術	出村公一 東 重慶 新田亜由美 高橋裕代 梶原 淳 畠野尚典 金 浩敏 今里光伸 飯干泰彦 位藤俊一 伊豆蔵正明	第90回日本胃癌学会総会	口演	2018.3.9

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	究極の腹腔鏡下胃癌手術を語ろう	出村公一	究極の一手～第四章～	2017.6.10
2	当科における甲状腺手術の現状	高橋裕代 位藤俊一	第22回りんくう乳腺・内分泌研究会	2017.6.10
3	当院の胃癌治療戦略一切除不能胃癌に対する集学的治療も含めて	出村公一	第28回りんくう消化器病研究会	2017.7.1
4	乳癌診療における造影超音波の意義	位藤俊一	第17回北海道腹部造影エコー・ドブラ診断研究会	2017.11.11
5	もう一度、じっくり考えよう胃全摘～何かたらない？どうしたらうまくいく？～	出村公一	第16回関西腹腔鏡下胃切除同好会	2017.11.18
6	ケースカンファレンス 症例提示兼ディスカッサー	新田亜由美 金 浩敏 今里光伸 位藤俊一 今北正美	第11回泉州消化器フォーラム	2017.11.18

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
7	造影超音波を併用した乳癌に対するラジオ波焼灼療法の一例	的羽大二朗	第23回りんくう乳腺・内分泌研究会	2017.12.9
8	りんくう総合医療センターのがんに対するさまざまな取り組み－外科的治療を中心に－	位藤 俊一	第2回りんくう健康フェア	2018.1.13
9	知っておきたい胃がんのはなし－予防から最新治療まで－	東 重慶	第2回りんくう健康フェア	2018.1.13

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	乳房超音波ガイド下インターベンションハンズオンセミナー	位藤俊一	第25回日本乳癌学会学術総会	2017.5.27
2	看護にいかす疾病論Ⅱ(急性)小児外科学	飯干泰彦	関西医療大学 特別講義	2017.6.16
3	外科治療を伴う肝胆膵疾患	畠野尚典	関西医療大学 特別講義	2017.6.23
4	外科治療を伴う疾患:乳がん	位藤俊一	関西医療大学 特別講義	2017.7.21
5	乳腺疾患の診断的インターベンションの適応と方法	位藤俊一	第7回乳房超音波医師講習会	2017.9.17-18
6	いろいろな病変の超音波画像、病変を見つけるコツ	位藤俊一	第7回乳房超音波医師講習会	2017.9.17-18
7	超音波診断講習会－乳腺－乳房非腫瘍性病変の分類	位藤俊一	第39回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2017.9.24
8	乳腺疾患の診断的インターベンションの適応と方法	位藤俊一	第8回乳房超音波医師講習会	2017.11.18-19
9	ハンズオンセミナー 乳房超音波ガイド下インターベンション講習会	位藤俊一	第79回日本臨床外科学会総会	2017.11.23
10	乳腺疾患の診断的インターベンションの適応と方法	位藤俊一	岡山県医師会主催乳房超音波医師講習会	2017.12.16-17
11	組織特性に基づいた診断	位藤俊一	岡山県医師会主催乳房超音波医師講習会	2017.12.16-17
12	保存的治療が奏功した小児膿瘍形成性虫垂炎の1例	中上勝一朗 飯干泰彦 出村公一 吉留宏美 今里光伸 金 浩敏 出野尚典 梶原 淳 高橋裕代 東 重慶 新田亜由美 位藤俊一 伊豆蔵正明	第622回大阪外科集談会	2018.3.17
13	ハンズオンセミナー 乳房超音波ガイド下インターベンション講習会	位藤俊一	第40回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集	2018.3.24

(6) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	上部消化管良性疾患の治療について	東 重慶	りんくうカンファレンス204	2017.11.16
2	症例検討 通過障害、胸部不快感を主訴に紹介された82歳女性	的羽大二朗	りんくうカンファレンス204	2017.11.16

(7) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	日本超音波医学会第16回教育セッション(乳腺・中上級)乳房非腫瘍性病変－診断のための分類－	位藤俊一	日本超音波医学会第90回学術集会	2017.5.26
2		金 浩敏	Oncology Meeting for Next Generation2017	2017.7.28
3	超音波診断講習会－乳腺－乳房造影超音波の基礎	位藤俊一	第39回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2017.9.24
4	超音波診断講習会－乳腺－乳房非腫瘍性病変の診断	位藤俊一	第39回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2017.9.24
5	一般演題	飯干泰彦	第25回泉州地区NST研究会	2017.11.11
6	救急医療1	出村公一	第30回日本内視鏡外科学会総会	2017.12.7
7	特別講演「頸部超音波検査で見えるもの」	位藤俊一	第5回上方内分泌外科研究会	2018.3.9
8	一般演題「乳腺3」	位藤俊一	第40回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集	2018.3.25



平成30年度

(1) 英文原著, 総説, 著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Radiofrequency Ablation of Breast Cancer: A Retrospective Study.	Ito T, et al.	Clin Breast Cancer	18(4):495-500,2018
2	Let us utilize breast contrast-enhanced ultrasound more.	Ito T	Journal of Medical UltraSonic	45(4):543-544,2018
3	Construction of a novel multi-gene assay (42-gene classifier) for prediction of late recurrence in ER-positive breast cancer patients	Tsunashima R, et al.	Breast Cancer Res Treat	17(1):33-41,2018
4	Laparoscopic surgery for idiopathic adult intussusception successfully reduced by colonoscopy	Imasato M, Kim HM, Higashi S, Kajihara J, Hatano H, Demura K, Iiboshi Y, Ito T.	J Anus Rectum Colon	3(1): 49-52,2019
5	Randomized phase II study of anastrozole plus tegafururacil as neoadjuvant therapy for ER-positive breast cancer in postmenopausal Japanese women (Neo-ACET BC)	Nakayama T, Ito T, et al.	Cancer Chemotherapy and Pharmacology	81(4):755-762,2018
6	A phase II study of bevacizumab and irinotecan plus alternate-day S-1 as a second-line therapy in patients with metastatic colorectal cancer: the AIRS study.	Matsuda C, Kim HM, et al.	Cancer Chemother Pharmacol	81(6):1035-1041,2018

(2) 和文原著, 総説, 著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	RFA (1) 乳癌に対するラジオ波焼灼療法後方視的研究	位藤俊一, 綱島亮	乳癌の臨床	34(1): 7-13, 2019
2	十二指腸・小腸の疾患 4. 腸回転異常, 中腸軸捻転	飯干泰彦	最新 新生児外科学	145-149,2019

(3) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	【単項式腹腔鏡下幽門側胃切除デルタ吻合共通孔閉鎖STRAJAFIX Spiral PDS Plus使用例】 【腹腔鏡下胃全摘術Overlap吻合におけるSTRAIHFIX Spiral PDS Plus使用例】	出村公一	第118回日本外科学会定期学術集会	口演	2018.4.7
2	根治のためのラジオ波治療を行うためのポイント	位藤俊一	第26回日本乳癌学会学術総会	特別講演	2018.5.16
3	乳房超音波ガイド下インターベンションハンズオンセミナー	位藤俊一	第26回日本乳癌学会学術総会	口演	2018.5.17
4	当科におけるFDM1の有効性の検証	高橋裕代, 新田亜由美, 東重慶, 梶原淳, 畠野尚典, 金浩敏, 今里光伸, 出村公一, 飯干泰彦, 今北正美, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	第26回日本乳癌学会学術総会	ポスター	2018.5.17
5	第17回教育セッション 造影超音波診断における診断基準	位藤俊一	日本超音波医学会第91回学術集会	口演	2018.6.8
6	診断に難渋した細胆管細胞癌の一例	中村雅美, 梶原淳, 畠野尚典, 飯干泰彦, 出村公一, 今里光伸, 金浩敏, 今北正美, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	日本超音波医学会第91回学術集会	口演	2018.6.9
7	食道癌術後, 大腸転移, 脳転移に対し治療が奏功した1例	出村公一, 東重慶, 梶原淳, 畠野尚典, 金浩敏, 今里光伸, 飯干泰彦, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	第72回日本食道学会学術集会	ポスター	2018.6.29
8	当科における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP)の治療成績	金浩敏, 今里光伸, 新田亜由美, 東重慶, 高橋裕代, 梶原淳, 畠野尚典, 出村公一, 飯干泰彦, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	第16回日本ヘルニア学会学術集会	ポスター	2018.6.29
9	胃癌に対する単孔式腹腔鏡下幽門胃切除術	出村公一, 東重慶, 中上勝一朗, 田村地生, 梶原淳, 宮崎安晃, 畠野尚典, 金浩敏, 飯干泰彦, 位藤俊一	7th Reduced Port Surgery Forum 2018 in Sapporo 第12回単孔式内視鏡手術研究会 第19回Needlescopic Surgery Meeting	口演	2018.8.3

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
10	乳房超音波診断-Bモード画像診断から微細血流診断まで	位藤俊一	第12回近畿産婦人科乳腺医学学会学術集会	教育講演	2018.8.26
11	病理学的に診断しえた細胆管細胞癌の1切除例	梶原淳, 島野尚典, 中上勝一朗, 東重慶, 金浩敏, 出村公一, 飯干泰彦, 今北正美, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	第80回日本臨床外科学会総会	口演	2018.11.22
12	胃癌に対する単孔式腹腔鏡下幽門胃切除術	出村公一, 東重慶, 中上勝一朗, 田村地生, 梶原淳, 宮崎安晃, 島野尚典, 金浩敏, 飯干泰彦, 位藤俊一	第31回日本内視鏡外科学会総会	口演	2018.12.6
13	腹腔鏡下胃切除術における電気メス, 超音波凝固切開装置の使い分け	出村公一, 東重慶, 新田亜由美, 高橋裕代, 梶原淳, 島野尚典, 金浩敏, 今里光伸, 飯干泰彦, 位藤俊一, 伊豆蔵正明	第31回日本内視鏡外科学会総会	口演	2018.12.7

(4) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研究会名	年 月 日
1	ケースカンファレンス 症例提示兼ディスカッサー	梶原淳	第12回泉州消化器フォーラム	2018.4.14
2	開会挨拶	位藤俊一	りんくう消化器外科フォーラム	2018.4.19
3	周術期の輸液・栄養管理	出村公一	株式会社大塚製薬工場社内研修会	2018.5.24
4	ビデオカンファレンス	出村公一	大阪大学ラパロ胃切除教育プログラム	2018.7.6
5	腹腔内膿瘍を伴う虫垂炎治療	東重慶	第29回りんくう消化器病研究会	2018.7.7
6	開会挨拶	位藤俊一	第24回りんくう乳腺・内分泌外科研究会	2018.7.14
7	QOLを維持しながら抗HER2療法が長期間奏功している症例の報告	綱島亮	第24回りんくう乳腺・内分泌外科研究会	2018.7.14
8	進行再発胃癌の1L~2Lを考える	出村公一	南大阪Gastric Cancer Forum	2018.8.24
9	上部消化器外科治療における最近の話題	出村公一	ツムラ堺営業所社内勉強会	2018.9.13
10	開会挨拶	位藤俊一	第25回りんくう乳腺・内分泌外科研究会	2018.12.1
11	ER 陽性HER2 陰性乳癌における多重遺伝子検査「Curebest 95GC Breast」の使用経験	綱島亮	第25回りんくう乳腺・内分泌外科研究会	2018.12.1
12	ペバシズマブ+パクリタキセル療法が著効した局所進行乳癌の1例	松田大樹, 綱島亮, 位藤俊一	第25回りんくう乳腺・内分泌外科研究会	2018.12.1
13	ビタミンB1が奏功した消化管通過障害に伴うWernicke脳症の1例	飯干泰彦	第28回泉州地区NST研究会	2019.3.2

(5) 学術講演・講義

番号整理	演 題	発 表 者	学術講演会名	年 月 日
1	【乳腺疾患の診断的インターベンションの適応と方法】【総合判定】	位藤俊一	第9回乳房超音波医師講習会	2018.6.16-17
2	外科治療を伴う肝胆膵疾患	島野尚典	関西医療大学 特別講義	2018.6.29
3	外科治療を伴う食道・胃疾患, 外科治療を伴う大腸疾患	出村公一	関西医療大学 特別講義	2018.7.20
4	乳腺疾患	位藤俊一	関西医療大学 特別講義	2018.10.11

(6) 院内研究活動

番号整理	演 題	発 表 者	研究活動名称	年 月 日
1	胆嚢疾患に対する当院での治療戦略~TG13 からTG18 へ~	松浦雄祐	りんくうカンファレンス210	2018.11.15
2	胆石性胆嚢炎の診断で腹腔鏡下胆嚢摘出術施行中, 開腹移行した症例	櫻井靖久	りんくうカンファレンス210	2018.11.15

(7) 座長

番号整理	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年 月 日
1	第17回教育セッション【甲状腺・初級】甲状腺疾患の超音波診断	位藤俊一	日本超音波医学会第91回学術集会	2018.6.8
2	ランチョンセミナー 肥満・2型糖尿病, 胃食道逆流症に対する内視鏡外科治療	出村公一	第11回内視鏡外科手術室チーム勉強会 SOW(South-Osaka Wakayama)セミナー	2018.7.7
3	講演会	金浩敏	第10回南大阪がんセンターチームカンファレンス	2018.8.3
4	乳腺2(カラードプラ・エラストグラフィ他)	位藤俊一	第41回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2018.10.7
5	ランチョンセミナー Aplio i-series を使った乳腺超音波診断	位藤俊一	第41回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	2018.10.7
6	シンポジウムInterventional US	位藤俊一	日本超音波医学会第45回関西地方学術集会	2018.10.20
7	特別講演 重症患者の早期経腸栄養プロトコルを作ろう	飯干泰彦	第27回泉州地区NST研究会	2018.11.10
8	ライブデモンストレーション「乳房超音波ガイド下インターベンション手技」	位藤俊一	第28回日本乳癌検診学会学術総会	2018.11.23-24
9	ランチョンセミナー8 USガイド下インターベンション時の画質調整と手技のコツ	位藤俊一	第28回日本乳癌検診学会学術総会	2018.11.24
10	これからの膵癌集学的治療を考える	位藤俊一	第26回膵癌治療を考える会	2018.11.30
11	上部胃がん・接合部がん	出村公一	新究極の一手~一意専心~	2018.12.22
12	一般演題	飯干泰彦	第28回泉州地区NST研究会	2019.3.2
13	乳腺	位藤俊一	第25回阪神エコーレベルアップミーティング	2019.3.9



平成31年度・令和元年度

(1) 英文原著、総説、著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Exosomal miR-155 Derived from Hepatocellular Carcinoma Cells Under Hypoxia Promotes Angiogenesis in Endothelial Cells.	Matsuura Y, Tanemura M, et al.	Dig Dis Sci.	64(3):792-802,2019
2	Heterogeneity of Treg/Th17 According to Cancer Progression and Modification in Biliary Tract Cancers via Self-Producing Cytokines.	Kinoshita M, Tanemura M, et al.	Dig Dis Sci.	2019.12.18. doi:10.1007/s10620-019-06011-9
3	A case of hepatic pseudolymphoma in a patient with primary biliary cirrhosis.	Inoue M, Tanemura M, et al.	Clin Case Rep.	20;7(10):1863-1869, 2019
4	Laparoscopic splenectomy for isolated splenic sarcoidosis: A case report.	Mikamori M, Tanemura M, et al.	Int J Surg Case Rep.	60:79-81,2019
5	The postoperative peak number of leukocytes after hepatectomy is a significant prognostic factor for cholangiocarcinoma.	Shinke G, Tanemura M, et al.	Mol Clin Oncol.	10(5):531-540, 2019
6	Development of α -Gal Antibody Conjugates for Increasing Immune Response by Recruiting Natural Antibodies.	Sianturi J, Tanemura M, et al.	Angew Chem Int Ed Engl.	26;58(14):4526-4530, 2019

(2) 和文原著、総説、著書

番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	【超実践!乳房超音波マニュアル】(第4章)知っておきたい他の検査法 乳房腫瘍に対する超音波ガイド下インターベンション	位藤俊一	Medical Technology	別冊超音波エキスパート,1896-101,2019
2	手術手技 早期胃癌に対する単孔式腹腔鏡下幽門側胃切除術	出村公一,東重慶,的羽大二郎,中上勝一朗,田村地生,位藤俊一	手術	73(12):1697-1705,2019
3	黄色肉芽腫性虫垂炎の1切除例	中上勝一朗,金浩敏,野中亮児,梶原淳,今北正美,位藤俊一,種村匡弘	日本臨床外科学会雑誌	80(12):2233-2237,2019
4	脾腫瘍と術前診断した脾臓原発Myeloid Sarcomaの1切除例	門威志,種村匡弘,他	癌と化学療法	46(4):784-786,2019
5	胃癌に対するSOX療法とショートハイドレーション法によるSP療法の外来投与における忍容性の比較検討	玉岡滉平,種村匡弘,他	癌と化学療法	46(1):187-189,2019
6	完全内臓逆位を伴った盲腸癌に対し単孔式腹腔鏡下回盲部切除術を施行した1例	鈴木陽三,種村匡弘,他	癌と化学療法	46(2):386-388,2019
7	ハイブリッド手術室を利用し血流改変した正中弓状靭帯症候群の1例	古川健太,種村匡弘,他	日本臨床外科学会雑誌	80(9):1603-1606,2019
8	腹腔内腫瘍を呈し診断に難渋したIgG4関連疾患の1例	阪野佳弘,種村匡弘,他	日本臨床外科学会雑誌	80(7):1376-1381,2019
9	単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した胆嚢捻転症の2手術例	阪野佳弘,種村匡弘,他	日本腹部救急医学会雑誌	39(3):583-586

(3) 国際学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Clinical impact of viable circulating tumor cells (v-CTC) detection and PD-L1 expression on v-CTC in the patients with resectable pancreatic cancer	Tanemura M, et al.	Annual Meeting 2019 American Association for Cancer Research	Poster	2019.3.27-4.3

(4) 国内学会報告

番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	保存的治療を施行した膿瘍形成性虫垂炎の小児例9例の栄養管理	飯干泰彦,金浩敏,坂口俊文,宇野妙子,西井拓人,若林里絵,北庄司教久,中原薫,石井陽介,出村公一,宮寄安晃,住井諭美,位藤俊一,千葉典子	第34回日本静脈経腸栄養学会学術集会	口演	2019.2.13-15
2	3D造影超音波による乳癌広がり診断の検討	位藤俊一,綱島亮,飯干泰彦,出村公一,金浩敏,島野尚典,宮寄安晃,梶原淳,東重慶,田村地生,中上勝一朗,今北正美	第119回日本外科学会定期学術集会	口演	2019.4.18-20
3	切除可能膵癌におけるviabilityを加味した微小循環癌細胞(v-CTC)の検出とCTC上PD-L1の発現意義	種村匡弘,他	第119回日本外科学会定期学術集会	口演	2019.4.18-20
4	早期胃癌に対する単孔式腹腔鏡下幽門胃切除術	出村公一,東重慶,中上勝一朗,田村地生,梶原淳,宮寄安晃,島野尚典,金浩敏,飯干泰彦,位藤俊一	第119回日本外科学会定期学術集会	口演	2019.4.18-20

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 名	発表形式	年 月 日
5	大腸癌イレウスに対するbridge to surgery (BTS) としての大腸ステントの有用性の検討	金浩敏, 中上勝一朗, 田村地生, 東重慶, 綱島亮, 梶原淳, 宮寄安晃, 畠野尚典, 出村公一, 飯干泰彦, 位藤俊一	第119回日本外科学会定期学術集会	ポスター	2019.4.18-20
6	黄色肉芽腫性虫垂炎の一例	中上勝一朗, 金浩敏, 田村地生, 東重慶, 梶原淳, 宮寄安晃, 畠野尚典, 出村公一, 飯干泰彦, 今北正美, 位藤俊一	第119回日本外科学会定期学術集会	研修医セッション	2019.4.18-20
7	乳頭部の造影超音波検査が有用であった乳癌の1例	中村雅美, 綱島亮, 東重慶, 梶原淳, 宮寄安晃, 金浩敏, 出村公一, 飯干泰彦, 今北正美, 位藤俊一	日本超音波医学会第92回学術集会	口演	2019.5.24-26
8	肝内胆管癌治療におけるClinical Question に対するKHBO の多施設共同前向き試験	成田匡大, 種村匡弘, 他	第55回日本肝癌研究会	口演	2019.7.4-5
9	The clinical significance of viable circulating tumor cells (v-CTC) detection as liquid biopsy and PD-L1 expression on v-CTC in resectable pancreatic cancer	種村匡弘, 他	第31回日本肝胆膵外科学会学術集会	口演	2019.7.13-15
10	乳房超音波ガイド下インターベンションハンズオンセミナー	位藤俊一	第27回日本乳癌学会学術総会	口演	2019.7.13-15
11	新しいリキッドバイオプシー技術を応用した生きた膵癌微小循環癌細胞(v-CTC)の可視化とPD-L1の発現意義	種村匡弘, 他	第74回日本消化器外科学会学術総会	口演	2019.7.17-19
12	2次治療のmFOLFOX6+BEV併用療法が著効した多発性肺転移を伴ったS状結腸癌の1例	金浩敏, 野中亮児, 的羽大二郎, 中上勝一朗, 田村地生, 松浦雄祐, 東重慶, 綱島亮, 梶原淳, 出村公一, 飯干泰彦, 今北正美, 種村匡弘, 位藤俊一	第57回日本癌治療学会学術集会	ポスター	2019.10.24-26
13	多臓器(膵、腎、肺)に発生した炎症性偽腫瘍の1例	中村雅美, 松浦雄祐, 綱島亮, 東重慶, 梶原淳, 金浩敏, 出村公一, 飯干泰彦, 今北正美, 位藤俊一	日本超音波医学会第46回関西地方学術集会	口演	2019.10.26
14	膵癌患者末梢血のリキッドバイオプシーによる治療方針決定と免疫checkpoint阻害剤の可能性	種村匡弘, 他	第81回日本臨床外科学会総会	口演	2019.11.14-16
15	胃癌に対するSP療法中に腸管嚢胞様気腫症となった1例	中上勝一朗, 東重慶, 出村公一, 的羽大二郎, 田村地生, 松浦雄祐, 綱島亮, 梶原淳, 種村匡弘, 位藤俊一	第81回日本臨床外科学会総会	ポスター	2019.11.14-16
16	直感的操作が可能な多自由度鉗子「Arti Sential」の使用経験	出村公一	第32回日本内視鏡外科学会総会	口演	2019.12.5-7

(5) 研究会・講演会

番号整理	演 題	発 表 者	研 究 会 名	年 月 日
1	乳癌の薬物療法について	位藤俊一	第218回泉佐野薬剤師会研修会	2019.4.11
2	第2部	出村公一	新究極の一手～拈華微笑～	2019.6.22
3	第2回ビデオカンファレンス	出村公一	2019年度大阪大学胃Roadmap	2019.8.29
4	α-Glucosidase阻害薬での糖尿病治療中に腸管嚢胞様気腫症を発症した一例	的羽大二郎, 東重慶, 出村公一, 中上勝一朗, 金浩敏, 野中亮児, 梶原淳, 松浦雄祐, 綱島亮, 田村地生, 飯干泰彦, 位藤俊一, 種村匡弘	第631回大阪外科集談会	2019.9.14
5	乳がん診療における乳房超音波診断の実際	位藤俊一	第30回和歌山ウーマンズヘルス懇話会	2019.9.21
6	Technical Session「高度進行症例に対する鏡視下手術」	出村公一	第20回関西腹腔鏡下胃切除同好会	2019.10.19
7	南大阪エリアにおけるnivolumabの胃癌リアルワールドデータ	出村公一	がん免疫療法南大阪胃癌研究会	2019.11.22
8	ダブルトラクト再建	出村公一	第12回大阪上部消化管外科セミナー	2019.11.27
9	りんくう総合医療センターでできる膵癌に対する最新治療-より優れた治療-あきらめない治療を求めて	種村匡弘	南大阪医療を考える会	2019.12.1
10	膵癌治療における最新の治療選択	種村匡弘	第226回泉佐野薬剤師会学術講演	2020.2.13

(6) 学術講演・講義

番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	看護にいかす疾病論Ⅱ (急性) 小児外科	飯干泰彦	関西医療大学 特別講義	2019.6.6 2019.6.13
2	看護にいかす疾病論Ⅱ (急性) 上部消化管	出村公一	関西医療大学 特別講義	2019.7.24
3	「要精査基準」 「いろいろな病変の超音波画像、病変を見つけるコツ」	位藤俊一	第1回乳房超音波医師更新講習会	2019.8.10
4	看護にいかす疾病論Ⅱ (急性) 乳腺疾患	綱島亮	関西医療大学 特別講義	2019.9.26
5	肝胆膵疾患について	種村匡弘	関西医療大学 特別講義	2019.11.11

(7) 院内研究活動

番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	Stage IV 大腸癌の治療方針	野中亮晃	りんくうカンファレンス216	2019.11.21
2	進行直腸癌のリンパ節転移症例に対して術前化学療法後に腹腔鏡下超低位前方切除、側方郭清を施行した1例	松田大樹	りんくうカンファレンス216	2019.11.21

(8) 座長

番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	ミニレクチャー	出村公一	第14回泉州消化器フォーラム	2019.4.6
2	診療科講演	位藤俊一	第5回りんくうメデイカルネットワーク	2019.4.13
3	ポスターセッション(11)腫瘍	種村匡弘	第119回日本外科学会定期学術集会	2019.4.18-20
4	体表リンパ節診断	位藤俊一	日本超音波医学会第18回教育セッション	2019.5.26
5	デジタルポスター102 外科治療:手術手技②	位藤俊一	第27回日本乳癌学会学術総会	2019.7.11-13
6	Pancreas 17	種村匡弘	第31回日本肝胆膵外科学会学術集会	2019.7.13-15
7	デジタルポスター212 胆道:急性胆嚢炎 高齢者	種村匡弘	第74回日本消化器外科学会学術総会	2019.7.17-19
8	症例検討会	梶原淳	第43回専門医を目指す消化器外斜セミナー	2019.8.23
9	上部胃がん・接合部がん	出村公一	新究極の一手～一意専心～	2019.12.22



令和2年度

(1) 英文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	Clinical significance of preoperative CA19-9 and lymph node metastasis in intrahepatic cholangiocarcinoma	Asaoka T, <u>Tanemura M</u> , et al.	Surg Today	50(10):1176-1186,2020
2	Optimal timing of laparoscopic cholecystectomy after gallbladder drainage for acute cholecystitis: A multi-institutional retrospective study	Tomimaru Y, <u>Tanemura M</u> , et al.	J Hepatobiliary Pancreat Sci	27(8):451-460,2020
3	Role of single-incision laparoscopic surgery in the management of small bowel obstruction	Suzuki Y, <u>Tanemura M</u> , et al.	Surg Endosc	2020
4	ASO Author Reflections: MicroRNA-Based Nomogram for Prediction of Sentinel Lymph Node Metastasis in ER+/HER2- Breast Cancer in Hoping for a Possible Omission of Sentinel Lymph Node Biopsy	<u>Okuno J</u> , Miyake T, et al.	Ann Surg Oncol	27(3):810-811,2020
5	Single-incision laparoscopic repair for a Morgagni hernia: A case report	<u>Furukawa H</u> , <u>Wakasugi M</u> , et al.	Asian J Endosc Surg	14(1):124-127,2021
6	Development of Prediction Model Including MicroRNA Expression for Sentinel Lymph Node Metastasis in ER-Positive and HER2-Negative Breast Cancer	<u>Okuno J</u> , Miyake T, et al.	Ann Surg Oncol	28(1):310-319,2021

(2) 和文原著、総説、著書

整理番号	題名	著者	著書・誌名	巻(号):ページ,年
1	臍頭十二指腸切除後の食道胃接合部癌に対して残胃全摘を施行した2例	古川陽菜,川端良平,宮垣博道,他	癌と化学療法	47(13)1824-1826,2020
2	保存的治療で軽快した門脈ガスを伴う広範囲腸管気腫症の1例	中上勝一郎,東重慶,金浩敏,種村匡弘,他	日本臨床外科学会雑誌	81(7)1302-1306,2020
3	A Case of Primary Duodenal Adenocarcinoma in the Fourth Portion	Minamizono K, <u>Tanemura M</u> , et al.	癌と化学療法	47(2):349-351,2020
4	Single-Incision Laparoscopic Colectomy for Descending Colon Cancer in a Patient with a Horseshoe Kidney	Tamaoka K, <u>Tanemura M</u> , et al.	癌と化学療法	47(2):301-303,2020
5	A Case of Multidisciplinary Treatment for a Recurrent Gastrointestinal Stromal Tumor of the Stomach	Kado T, <u>Tanemura M</u> , et al.	癌と化学療法	47(2):334-336,2020

(3) 国際学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	Clinical impact of new liquid biopsy using modified telomerase-specific adenovirus-based identification for viable-peritoneal tumor cells in peritoneal lavage fluid in resectable pancreatic cancer	<u>Tanemura M</u> , et al.	American Association for Cancer Research Annual Meeting 2020 (Web開催)	Poster	2020.6.22-24

(4) 国内学会報告

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
1	膵頭十二指腸切除後の食道胃接合部癌に対して残胃全摘を施行した2例	古川陽菜,他	第92回日本癌局所療法研究会(Web開催)		2020.5.29
2	腹腔鏡下胃切除術後に発生した難治性肝リンパ漏の1例	古川陽菜,他	第92回日本胃癌学会総会(Web開催)	誌上発表	2020.7.1-31
3	新規リキッドバイオプシー技術を応用した膵癌治療における術前放射線療法の個別化選択の可能性	種村匡弘,他	第120回日本外科学会定期学術集会(Web開催)	口演	2020.8.13 -10.15
4	ER陽性HER2陰性乳癌におけるmicroRNA発現解析を用いたセンチネルリンパ節転移予測モデルの開発	奥野潤,他	第28回日本乳癌学会学術総会(Web開催)	ポスター	2020.10.9-31
5	進行再発大腸癌に対する1次治療としてのCAPOX(L-OHP 100mg/m ²)+BEV療法の有効性の検討	金浩敏,他	第58回日本癌治療学会学術集会	口演	2020.10.22-24
6	リキッドバイオプシー技術を応用した膵癌治療の個別化選択への可能性	種村匡弘,他	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
7	胃癌術後、異時性肝転移。肺転移に対して化学療法後に切除した1例	古川陽菜,東重慶,松田大樹,的羽大二郎,松本謙一,松浦雄祐,野中亮児,綱島亮,金浩敏,飯干泰彦,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
8	妊娠21週に単孔式腹腔鏡下虫垂切除術を完遂しえた1例	松浦雄祐,松田大樹,的羽大二郎,松本謙一,東重慶,古川陽菜,野中亮児,金浩敏,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
9	肝転移を伴う切除不能十二指腸乳頭部癌に対してemcitabine + Cisplatin療法が奏功しConversion Surgery を施行し得た1例	松本謙一,松浦雄祐,松田大樹,的羽大二郎,東重慶,古川陽菜,綱島亮,野中亮児,金浩敏,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
10	結腸膀胱瘻に対して腹腔鏡下手術を行なった3例	的羽大二郎,野中亮児,松田大樹,松本謙一,東重慶,古川陽菜,松浦雄祐,綱島亮,金浩敏,飯干泰彦,今北正美,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
11	食道癌術後、大腸転移を来した1例	松田大樹,古川陽菜,東重慶,的羽大二郎,松本謙一,松浦雄祐,野中亮児,綱島亮,金浩敏,飯干泰彦,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
12	乳房温存術におけるrotation flapによるvolume displacementの有用性の検討	谷口梓,綱島亮,松田大樹,的羽大二郎,松本謙一,松浦雄祐,古川陽菜,東重慶,野中亮児,金浩敏,飯干泰彦,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
13	腹腔鏡下手術を施行したUpside down stomachを伴う巨大食道裂孔ヘルニアの1例	萩原佳菜,東重慶,古川陽菜,松田大樹,的羽大二郎,松本謙一,松浦雄祐,野中亮児,金浩敏,種村匡弘	第82回日本臨床外科学会総会(Web開催)	口演	2020.10.29-31
14	当院における胃粘膜下腫瘍に対する腹腔鏡下胃部分切除の術式の検討	古川陽菜,他	JDDW2020 第18回消化器外科学会大会(ハイブリッド方式開催)	誌上発表	2020.11.5-8
15	傍乳輪切開にて整容性を保ちながら切除し得た若年性巨大乳腺線維腺腫の一例	谷口梓,奥野潤,綱島亮	第18回日本乳癌学会近畿地方会(Web開催)	口演	2020.11.27 -12.11
16	膵癌外科治療におけるviabilityを加味した新規腹腔洗浄細胞診の意義と治療選択	種村匡弘,他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
17	肥満症例に対する腹腔鏡下胃切除における視野展開と剥離操作の工夫	出村公一,東重慶,的羽大二郎,田村地生,松浦雄祐,野中亮児,金浩敏,種村匡弘,他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17

整理番号	演題	発表者	学会名	発表形式	年月日
18	胃癌の同時性肝転移との鑑別に難渋した肝硬化性血管腫の1例	梶原淳,松浦雄祐,田村地生,東重慶,野中亮見,金浩敏,今北正美,種村匡弘,他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
19	化学療法により腹膜播種病変が消失し、conversion surgery した進行胃癌の一例	東重慶,的羽大二朗,田村地生,松浦雄祐,野中亮見,金浩敏,種村匡弘,他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
20	当院におけるInvasive micropapillary carcinoma 成分を伴った胃癌の臨床病理学的検討	古川陽菜,他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
21	肝細胞癌における解糖系酵素PFKFB3阻害は腫瘍増殖を抑制し腫瘍血管正常化を誘導する	松本謙一,他	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2020.12.15-17
22	肝細胞癌における腫瘍細胞および腫瘍血管内皮細胞に対するPFKFB3阻害剤の有効性	松本謙一,他	第56回日本肝癌研究会(Web開催)	口演	2020.12.22-23
23	Role of new liquid biopsy using modified telomerase-specific adenovirus-based identification for viable peritoneal tumor cells in peritoneal lavage fluid in pancreatic cancer	Tanemura M, et al.	第32回日本肝胆膵外科学会学術集会(Web開催)	口演	2021.2.23-24
24	回腸導管傍ストーマヘルニアに対して腹腔鏡下修復術を施行した1例	金浩敏,榎原みゆき,高橋敏枝	第38回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2021.2.26-27
25	当院におけるStageIV胃癌に対するConversionsurgeryの治療成績	古川陽菜,東重慶,松田大樹,的羽大二朗,松本謙一,奥野潤,松浦雄祐,野中亮見,綱島亮,金浩敏,飯干泰彦,種村匡弘	第93回日本胃癌学会総会(Web開催)	ポスター	2021.3.3-5
26	A case of gastric volvulus treated by laparoscopic gastropexy in an adult	古川陽菜,他	第33回日本内視鏡外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	口演	2021.3.10-13

(5) 研究会・講演会

整理番号	演題	発表者	研究会名	年月日
1	第46回専門医を目指す消化器外科セミナー	松浦雄祐	症例検討会	2020.8.21
2	ビデオ揭示	古川陽菜	第2回腹腔鏡下胃切除教育セミナー	2021.1.28

(6) 学術講演・講義

整理番号	演題	発表者	学術講演会名	年月日
1	成人保健医療学外科学-移植医療について-	種村匡弘	千里金蘭大学看護学部講義	2020.6.10
2	看護にいかす疾病論II(急性)下部消化管	金浩敏	関西医療大学 特別講義	2020.10.7
3	看護にいかす疾病論II(急性)乳腺疾患	綱島亮	関西医療大学 特別講義	資料提供
4	看護にいかす疾病論II(急性)上部消化管	東重慶	関西医療大学 特別講義	2020.10.28
5	看護にいかす疾病論II(急性)肝胆膵疾患	松本謙一	関西医療大学 特別講義	2020.10.28

(7) 院内研究活動

整理番号	演題	発表者	研究活動名称	年月日
1	膵がん治療における最新の治療	種村匡弘	泉佐野薬剤師会 特別講義	2020.2.13
2	膵がん治療における最近の治療選択-より優れた治療・あきらめない治療を求めて-	種村匡弘	りんくう病連連携病診連携を考える会	2020.9.12
3	【ミニレクチャー】上部消化管悪性腫瘍の最新治療	古川陽菜	りんくうカンファレンス 218	2020.11.19
4	【症例検討】胃癌術後、異時性肺転移・肝転移に対して集学的治療が奏功した1例	野本未佳子	りんくうカンファレンス 218	2020.11.19

(8) 座長

整理番号	セッション名	司会者名	学会・研究会名	年月日
1	診療科講演	種村匡弘	第6回りんくうメディカルネットワーク	2020.11.28
2	一般演題「膵臓:IPMN」	種村匡弘	第75回日本消化器外科学会総会(ハイブリッド方式開催)	2020.12.15-17